



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	月3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041007	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (L3・4)		
編集担当教員	趙 紅林		
授業担当教員名(科目責任者)	趙 紅林		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	趙 紅林		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]402		
対象学生(クラス等)	L3・4		
担当教員Eメールアドレス	honglin1-4@docomo.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	050-6621-0781		
担当教員オフィスアワー	授業前後		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
	9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」	

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	月3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041012	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (L1・2)		
編集担当教員	高 芳		
授業担当教員名(科目責任者)	高 芳		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高 芳		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]203		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	g_fangyuan@yahoo.co.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	090-6264-6497		
担当教員オフィスアワー	非常勤講師室にて随時・要確認		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「嘘」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
	9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」	

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	月4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041001	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (E(中4))		
編集担当教員	王 迪		
授業担当教員名(科目責任者)	王 迪		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	王 迪		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]203		
対象学生(クラス等)	E(中4)		
担当教員Eメールアドレス	wd2000jp@yahoo.co.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	090-9400-6402		
担当教員オフィスアワー	月曜日5時限		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「咱」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	月4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041008	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (E(中6))		
編集担当教員	趙 紅林		
授業担当教員名(科目責任者)	趙 紅林		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	趙 紅林		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]402		
対象学生(クラス等)	E(中6)		
担当教員Eメールアドレス	honglin1-4@docomo.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	050-6621-0781		
担当教員オフィスアワー	授業前後		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「咱」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041009	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (E(中1))		
編集担当教員	趙 紅林		
授業担当教員名(科目責任者)	趙 紅林		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	趙 紅林		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]302		
対象学生(クラス等)	E(中1)		
担当教員Eメールアドレス	honglin1-4@docomo.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	050-6621-0781		
担当教員オフィスアワー	授業前後		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前の聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041018	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (E(中2))		
編集担当教員	劉 愛莉		
授業担当教員名(科目責任者)	劉 愛莉		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	劉 愛莉		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]401		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	kym_ar@hotmail.com		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	095-887-3467		
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00~13:00非常勤講師室・要確認		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前の聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「咱」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
	9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]“这、那、这个、那个、这些、那些”/「的」	

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041022	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (E(中3))		
編集担当教員	楊 晓安		
授業担当教員名(科目責任者)	楊 晓安		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 晓安		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]203		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	xiaoan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部新館1階		
担当教員TEL	095-819-2166		
担当教員オフィスアワー	火・金の5校時		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041002	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (T(中6))		
編集担当教員	賀 南		
授業担当教員名(科目責任者)	賀 南		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	賀 南		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]204		
対象学生(クラス等)	T(中6)		
担当教員Eメールアドレス	carrieheegana@yahoo.co.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL	090-4489-9882		
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00-13:00		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「嘘」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
	9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」	

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041005	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (F(中1))		
編集担当教員	陳 振華		
授業担当教員名(科目責任者)	陳 振華		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	陳 振華		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]301		
対象学生(クラス等)	M13~15		
担当教員Eメールアドレス	chzh@hotmail.com		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00~15:00		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041019	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (P1・2_F(中2))		
編集担当教員	劉 愛莉		
授業担当教員名(科目責任者)	劉 愛莉		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	劉 愛莉		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]401		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	kym_ar@hotmail.com		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	095-887-3467		
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00~13:00非常勤講師室・要確認		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
	9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」	

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041003	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (E(中5))		
編集担当教員	賀 南		
授業担当教員名(科目責任者)	賀 南		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	賀 南		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]303		
対象学生(クラス等)	E(中5)		
担当教員Eメールアドレス	carrieheegana@yahoo.co.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL	090-4489-9882		
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00-13:00		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「嘘」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

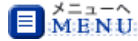
	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト:楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書:日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバス一覧 > シラバス参照

[Login User](#) 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1793秒です。



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041006	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (M4~6)		
編集担当教員	陳 振華		
授業担当教員名(科目責任者)	陳 振華		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	陳 振華		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]301		
対象学生(クラス等)	F-		
担当教員Eメールアドレス	chzh@hotmai.com		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00~15:00		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前の聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト:楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書:日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041020	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (M1~3)		
編集担当教員	劉 愛莉		
授業担当教員名(科目責任者)	劉 愛莉		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	劉 愛莉		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]401		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	kym_ar@hotmail.com		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	095-887-3467		
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00~13:00非常勤講師室・要確認		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「咱」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041010	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (T(中2))		
編集担当教員	趙 紅林		
授業担当教員名(科目責任者)	趙 紅林		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	趙 紅林		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]203		
対象学生(クラス等)	T(中2)		
担当教員Eメールアドレス	honglin1-4@docomo.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	050-6621-0781		
担当教員オフィスアワー	授業前後		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「咱」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	水3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041015	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (D1・2)		
編集担当教員	周 国強		
授業担当教員名(科目責任者)	周 国強		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	周 国強		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]302		
対象学生(クラス等)	D1・2		
担当教員Eメールアドレス	zgg@sun.ac.jp		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL	095-813-5158		
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「嘘」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
	9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」	

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041021	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (L5・6)		
編集担当教員	劉 愛莉		
授業担当教員名(科目責任者)	劉 愛莉		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	劉 愛莉		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]401		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	kym_ar@hotmail.com		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	095-887-3467		
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00~13:00非常勤講師室・要確認		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041011	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (T(中4))		
編集担当教員	趙 紅林		
授業担当教員名(科目責任者)	趙 紅林		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	趙 紅林		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]203		
対象学生(クラス等)	T(中4)		
担当教員Eメールアドレス	honglin1-4@docomo.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	050-6621-0781		
担当教員オフィスアワー	授業前後		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「咱」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
	9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」	

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041016	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (T(中3))		
編集担当教員	周 国強		
授業担当教員名(科目責任者)	周 国強		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	周 国強		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]302		
対象学生(クラス等)	T(中3)		
担当教員Eメールアドレス	zgg@sun.ac.jp		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL	095-813-5158		
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
	9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」	

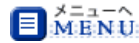
	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバス一覧 > シラバス参照

[Login User](#) 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1794秒です。

印刷



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。[戻る](#)[参照URL](#)

学期	前期	曜日・校時	木3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041004	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (K1・2)		
編集担当教員	高 季文		
授業担当教員名(科目責任者)	高 季文		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高 季文		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]402		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	jgypk388@ybb.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	095-843-3675		
担当教員オフィスアワー	木曜日 14:30-15:50		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前の聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
	9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」	

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	木3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041013	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (K3・4)		
編集担当教員	秦 耕司		
授業担当教員名(科目責任者)	秦 耕司		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	秦 耕司		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]401		
対象学生(クラス等)	K3・4		
担当教員Eメールアドレス			
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL	0956-47-6673		
担当教員オフィスアワー	教室在室時		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
	9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」	

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る

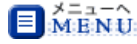


参照URL

学期	前期	曜日・校時	木4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041014	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (T(中1))		
編集担当教員	秦 耕司		
授業担当教員名(科目責任者)	秦 耕司		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	秦 耕司		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]401		
対象学生(クラス等)	T(中1)		
担当教員Eメールアドレス			
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL	0956-47-6673		
担当教員オフィスアワー	教室在室時		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	金4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590041017	科目番号	05900410
授業科目名	●中国語 I (T(中5))		
編集担当教員	高山 乾忠		
授業担当教員名(科目責任者)	高山 乾忠		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高山 乾忠		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]301		
対象学生(クラス等)	T(中5)		
担当教員Eメールアドレス	takayama@wesleyan.ac.jp		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー			
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	この授業はゼロからスタートする学生を対象とする。はじめに挨拶語をまじえながら中国語の発音とそのローマ字表記ピンインを習い、それからテキストに沿って初歩的な文法とさまざまな表現を勉強する。毎回の授業の冒頭に小テストを行い、前の時間に学んだことが修得できているかを確認する。		
	回	内容	
	1	第1課 発音(1) 四声/母音(1)/子音(1)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(1)	
	2	第2課 発音(2) 轻声/母音(2)/子音(2)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(2)	
	3	第3課 発音(3) 「不」の変調/母音(2)/子音(3)/子音と母音の組み合わせ/簡単な挨拶(3)	
	4	第4課 発音(4) 第3声の連続変調/「一」の変調/母音(4)/子音(4)/アル化の音/隔音符号/子音と母音の組み合わせ	
	5	発音の復習 総合小テスト	
	6	第5課『你叫什么名字?』 判断動詞「是」/人称代名詞/疑問文/名前聞き方	
	7	第6課『你家有几口人?』 家族の呼称/所有を表す「的」/年齢の尋ね方・答え方/疑問詞「几」/量詞「口」	
	8	第5課から第6課までのまとめ 総合小テスト	
9	第7課『这是什么?』 指示代名詞[1]「这、那、这个、那个、这些、那些」/「的」		

	10	第8課『今年二〇一几年？』 年・月・日・曜日 / 名詞を述語とする文 / 数詞
	11	第7課から第8課までのまとめ 総合小テスト
	12	第9課『你喝咖啡吗？』 動詞を述語とする文 / 程度副詞「也」「都」「怎么样」
	13	第10課『这件毛衣怎么样？』 形容詞を述語とする文 / 程度副詞 / 中国のお金
	14	第9課から第10課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	月3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590043007	科目番号	05900430
授業科目名	●中国語Ⅱ(L3・4)		
編集担当教員	趙 紅林		
授業担当教員名(科目責任者)	趙 紅林		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	趙 紅林		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教]21講義室		
対象学生(クラス等)	L3・4		
担当教員Eメールアドレス	honglin1-4@docomo.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	050-6621-0781		
担当教員オフィスアワー	授業前後		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらい。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。		
	回	内容	
	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	
	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	
	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	
	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	
	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	
	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	
	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	
	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」		

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	月3																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043012	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(L1・2)																						
編集担当教員	高 芳																						
授業担当教員名(科目責任者)	高 芳																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高 芳																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[全]大教センター2F																						
対象学生(クラス等)																							
担当教員Eメールアドレス																							
担当教員研究室																							
担当教員TEL																							
担当教員オフィスマワー																							
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	月4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590043001	科目番号	05900430
授業科目名	●中国語Ⅱ(E(中4))		
編集担当教員	王 迪		
授業担当教員名(科目責任者)	王 迪		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	王 迪		
科目分類	外国語科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]大教センター2F		
対象学生(クラス等)	E(中4)		
担当教員Eメールアドレス	wd2000jp@yahoo.co.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	090-9400-6402		
担当教員オフィスアワー	月曜日5時限		
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。		
授業内容	発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらい。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。		
	回	内容	
	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	
	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	
	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	
	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	
	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	
	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	
	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	
	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」		

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	月4																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043008	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(E(中6))																						
編集担当教員	趙 紅林																						
授業担当教員名(科目責任者)	趙 紅林																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	趙 紅林																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[教]21講義室																						
対象学生(クラス等)	E(中6)																						
担当教員Eメールアドレス	honglin1-4@docomo.ne.jp																						
担当教員研究室	非常勤講師室																						
担当教員TEL	050-6621-0781																						
担当教員オフィスアワー	授業前後																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	火3																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043009	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(E(中1))																						
編集担当教員	趙 紅林																						
授業担当教員名(科目責任者)	趙 紅林																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	趙 紅林																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[環]441																						
対象学生(クラス等)	E(中1)																						
担当教員Eメールアドレス	honglin1-4@docomo.ne.jp																						
担当教員研究室	非常勤講師室																						
担当教員TEL	050-6621-0781																						
担当教員オフィスアワー	授業前後																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書	テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書	
成績評価の方法・基準等	統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。	
受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	火3																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043018	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(E(中2))																						
編集担当教員	劉 愛莉																						
授業担当教員名(科目責任者)	劉 愛莉																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	劉 愛莉																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[教]13講義室																						
対象学生(クラス等)																							
担当教員Eメールアドレス	kym_ar@hotmail.com																						
担当教員研究室	非常勤講師室																						
担当教員TEL	095-887-3467																						
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00~13:00非常勤講師室・要確認																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	火3																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043022	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(E(中3))																						
編集担当教員	楊 曉安																						
授業担当教員名(科目責任者)	楊 曉安																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 曉安																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[全]大教センター2F																						
対象学生(クラス等)																							
担当教員Eメールアドレス	xiaoan@nagasaki-u.ac.jp																						
担当教員研究室	環境科学部新館1階																						
担当教員TEL	095-819-2166																						
担当教員オフィスアワー	火・金の5校時																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水1																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043002	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(T(中6))																						
編集担当教員	賀 南																						
授業担当教員名(科目責任者)	賀 南																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	賀 南																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[教]32講義室																						
対象学生(クラス等)	T(中6)																						
担当教員Eメールアドレス	carrieheegana@yahoo.co.jp																						
担当教員研究室																							
担当教員TEL	090-4489-9882																						
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00-13:00																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水1																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043005	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(F(中1))																						
編集担当教員	陳 振華																						
授業担当教員名(科目責任者)	陳 振華																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	陳 振華																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[全]新棟3																						
対象学生(クラス等)	M13~15																						
担当教員Eメールアドレス	chzh@hotmai.com																						
担当教員研究室	非常勤講師控室																						
担当教員TEL																							
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00~15:00																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書	テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書	
成績評価の方法・基準等	統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。	
受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水1																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043019	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(P1・2_F(中2))																						
編集担当教員	劉 愛莉																						
授業担当教員名(科目責任者)	劉 愛莉																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	劉 愛莉																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[全]新棟4																						
対象学生(クラス等)																							
担当教員Eメールアドレス	kym_ar@hotmail.com																						
担当教員研究室	非常勤講師室																						
担当教員TEL	095-887-3467																						
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00~13:00非常勤講師室・要確認																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うとは、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水2																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043003	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(E(中5))																						
編集担当教員	賀 南																						
授業担当教員名(科目責任者)	賀 南																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	賀 南																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[教]32講義室																						
対象学生(クラス等)	Ⅱ(E(中5))																						
担当教員Eメールアドレス	carrieheegana@yahoo.co.jp																						
担当教員研究室																							
担当教員TEL	090-4489-9882																						
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00-13:00																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらい。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト:楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水2																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043006	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(M4～6)																						
編集担当教員	陳 振華																						
授業担当教員名(科目責任者)	陳 振華																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	陳 振華																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[全]新棟3																						
対象学生(クラス等)	F-																						
担当教員Eメールアドレス	chzh@hotmai.com																						
担当教員研究室	非常勤講師控室																						
担当教員TEL																							
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00～15:00																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水2																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043020	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(M1～3)																						
編集担当教員	劉 愛莉																						
授業担当教員名(科目責任者)	劉 愛莉																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	劉 愛莉																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[全]新棟4																						
対象学生(クラス等)																							
担当教員Eメールアドレス	kym_ar@hotmail.com																						
担当教員研究室	非常勤講師室																						
担当教員TEL	095-887-3467																						
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00～13:00非常勤講師室・要確認																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水3																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043010	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(T(中2))																						
編集担当教員	趙 紅林																						
授業担当教員名(科目責任者)	趙 紅林																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	趙 紅林																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[全]大教センター2F																						
対象学生(クラス等)	T(中2)																						
担当教員Eメールアドレス	honglin1-4@docomo.ne.jp																						
担当教員研究室	非常勤講師室																						
担当教員TEL	050-6621-0781																						
担当教員オフィスアワー	授業前後																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらい。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水3																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043015	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(D1・2)																						
編集担当教員	周 国強																						
授業担当教員名(科目責任者)	周 国強																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	周 国強																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[教]25講義室																						
対象学生(クラス等)	D1・2																						
担当教員Eメールアドレス	zgg@sun.ac.jp																						
担当教員研究室	非常勤講師控室																						
担当教員TEL	095-813-5158																						
担当教員オフィスアワー	授業の前後																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらい。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水3																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043021	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(L5・6)																						
編集担当教員	劉 愛莉																						
授業担当教員名(科目責任者)	劉 愛莉																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	劉 愛莉																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[全]新棟4																						
対象学生(クラス等)																							
担当教員Eメールアドレス	kym_ar@hotmail.com																						
担当教員研究室	非常勤講師室																						
担当教員TEL	095-887-3467																						
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00~13:00非常勤講師室・要確認																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うとは、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらい、そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水4																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043011	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(T(中4))																						
編集担当教員	趙 紅林																						
授業担当教員名(科目責任者)	趙 紅林																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	趙 紅林																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[全]大教センター2F																						
対象学生(クラス等)	T(中4)																						
担当教員Eメールアドレス	honglin1-4@docomo.ne.jp																						
担当教員研究室	非常勤講師室																						
担当教員TEL	050-6621-0781																						
担当教員オフィスアワー	授業前後																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらい。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了・着・过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从・到・离」/ 「多～」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了・着・过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从・到・离」/ 「多～」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了・着・过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从・到・离」/ 「多～」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水4																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043016	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(T(中3))																						
編集担当教員	周 国強																						
授業担当教員名(科目責任者)	周 国強																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	周 国強																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[教]25講義室																						
対象学生(クラス等)	T(中3)																						
担当教員Eメールアドレス	zgg@sun.ac.jp																						
担当教員研究室	非常勤講師控室																						
担当教員TEL	095-813-5158																						
担当教員オフィスアワー	授業の前後																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	木3																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043004	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(K1・2)																						
編集担当教員	高 季文																						
授業担当教員名(科目責任者)	高 季文																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高 季文																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[総]108																						
対象学生(クラス等)																							
担当教員Eメールアドレス																							
担当教員研究室																							
担当教員TEL																							
担当教員オフィスマワー																							
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト:楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書:日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	木3																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043013	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(K3・4)																						
編集担当教員	秦 耕司																						
授業担当教員名(科目責任者)	秦 耕司																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	秦 耕司																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[環]242																						
対象学生(クラス等)	K3・4																						
担当教員Eメールアドレス																							
担当教員研究室	非常勤講師控室																						
担当教員TEL	0956-47-6673																						
担当教員オフィスアワー	教室在室時																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書	テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書	
成績評価の方法・基準等	統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。	
受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	木4																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043014	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(T(中1))																						
編集担当教員	秦 耕司																						
授業担当教員名(科目責任者)	秦 耕司																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	秦 耕司																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[環]242																						
対象学生(クラス等)	T(中1)																						
担当教員Eメールアドレス																							
担当教員研究室	非常勤講師控室																						
担当教員TEL	0956-47-6673																						
担当教員オフィスアワー	教室在室時																						
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了」・「着」・「过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从」・「到」・「离」/ 「多」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	金4																				
開講期間																							
必修選択	必	単位数	1.0																				
時間割コード	20120590043017	科目番号	05900430																				
授業科目名	●中国語Ⅱ(T(中5))																						
編集担当教員	高山 乾忠																						
授業担当教員名(科目責任者)	高山 乾忠																						
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高山 乾忠																						
科目分類	外国語科目																						
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																				
教室	[総]109																						
対象学生(クラス等)	T(中5)																						
担当教員Eメールアドレス	takayama@wesleyan.ac.jp																						
担当教員研究室	非常勤講師控室																						
担当教員TEL																							
担当教員オフィスマワー																							
授業のねらい	発音や文法事項など中国語の基礎を学ぶ。「きれいで、使える」中国語の習得をめざす。中国語の基本は発音、大きな声で積極的に練習すること。発音練習・会話練習・短文の暗唱などを通して、基礎をしっかりと鍛えていく。																						
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、原則として朗読と暗唱を活用することに重点をおく。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。																						
授業到達目標	1.中国語の音を正確に聞き分け、正しく発音できるようにする。2.中国語の音声表記(中国語ローマ字表記)をマスターする。3.基本構文を学習し、日常的な会話表現を身につける。4.日本中国語検定試験準4級を目指す。																						
授業内容	<p>発音練習を繰り返し行い、例文を補充して文法事項を説明し、本文内容の確認のように授業が進む。毎回の授業では口と耳を絶えず動かすようにする。具体的に言うと、まず聞き取り練習をして、達成感を味わってもらおう。そして復習するために、プリントを出して、練習問題を通じて学んだ文法を固めてもらう。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了・着・过」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从・到・离」/ 「多〜」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞	2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文	3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」	4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト	5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了・着・过」	6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」	7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从・到・离」/ 「多〜」	8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト	9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」
回	内容																						
1	第11課『市立図書館在哪儿?』 存在を表す動詞「嘘」と「壓」/ 方向や位置を表す語 指示代名詞[2]“这里、这儿;那里、那儿;哪里、哪儿”/ 量詞																						
2	第12課『你会开汽车吗?』 助動詞「会」・「能」・「可以」/ 連動文																						
3	第13課『你打算去哪儿?』 助動詞「想」・「喜欢」・「打算」																						
4	第11課から第13課までのまとめ 総合小テスト																						
5	第14課『你看过《三国演义》吗?』 アスペクト助詞「了・着・过」																						
6	第15課『明天几点出发?』 時刻の言い方 / 時点と時間量 / 選択疑問文 / 介詞「在」																						
7	第16課『你家离学校远吗?』 介詞「从・到・离」/ 「多〜」																						
8	第14課から第16課までのまとめ 総合小テスト																						
9	第17課『今天特别热』 比較の表現 / 「有点儿」と「一点儿」																						

	10	第18課『桌子上有一本汉语课本』 二重目的語 / 存現文 / 疑問詞
	11	第17課から第18課までのまとめ 総合小テスト
	12	第19課『你的房间真干净』 “把”構文/受身の表現/ 変化を表す「了」
	13	第20課『老师让他去图书馆了』 使役の表現 / “再”と“又” / 听说
	14	第19課から第20課までのまとめ 総合小テスト
	15	総合復習
	16	期末試験
キーワード		
教科書・教材・参考書		テキスト: 楊曉安『ポイントマスター・初級中国語』(同学社) 辞書: 日中辞書・中日辞書
成績評価の方法・基準等		統一試験(50%)、期末テスト(30%)、小テスト・課題(10%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
受講要件(履修条件)		単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	月1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045007	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2D1・2)		
編集担当教員	高 芳		
授業担当教員名(科目責任者)	高 芳		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高 芳		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]104		
対象学生(クラス等)	2M11~12		
担当教員Eメールアドレス	g_fangyuan@yahoo.co.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	090-6264-6497		
担当教員オフィスマワー	非常勤講師室にて随時・要確認		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.簡単な日常会話を話せるようにする。2.基本的な中国語を読めるようにする。3.基本的な中国語を書けるようにする。4.現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要: 語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第1課『休日の前』(1) 会話①「メーデーは何日間休みになりますか」 会話②「どこでアルバイトをするのですか」 文法:[助動詞]要・想+動詞/[副詞]更/[接続詞]不过	
	2	第1課『休日の前』(2) 確認小テスト: 第一課会話①と② 会話③「中国人は祝日をどう過ごしますか」 会話④「宿題をやり終えましたか」 文法:「把」構文、 豆知識「中国の記念日と休日」	
	3	第2課『旅行』(1) 確認小テスト: 第一課会話③と④ 会話①「どうしてまだここで食べているのですか」 会話②「ガールフレンドと一緒にいったのです」 文法:[助詞]着,了,过	
	4	第2課『旅行』(2) 確認小テスト: 第二課会話①と② 会話③「写真を撮ってはいけません」 会話④「一番印象に残ったのは何ですか」 文法:[疑問詞]谁/什么/哪儿,哪里/什么时候/为什么/怎么 豆知識「中国人の国民性」	
	5	第3課『スポーツ』(1) 確認小テスト: 第二課会話③と④ 会話①「本当に恥ずかしいです」 会話②「私はジャッキー・チェンの弟子です」 文法:兼語文/「听说,听~说」	

授業内容	6	第3課『スポーツ』(2) 確認小テスト: 第三課会話①と② 会話③「オリンピック大会を見に行きましたか」 会話④「選手を応援しています」 文法: 「毎」と「隔」/[接続詞]可是 豆知識「中国朝の風景」
	7	第1課～第3課の復習及び口頭試験
	8	第4課『銀行で』(1) 確認小テスト: 第三課会話③と④ 会話①「短期留学生です」 会話②「この百元をくずしてくれませんか」 文法: 数の言い方
	9	第4課『銀行で』(2) 確認小テスト: 第四課会話①と② 会話③「お金を引き出したいのですが」 会話④「両替したいのですが」 文法: 「二」と「両」/小数と比率の読み方 豆知識「中国人の金銭観」
	10	第5課『郵便局で』(1) 確認小テスト: 第四課会話③と④ 会話①「切手をください」 会話②「日本まで何日かかりますか」 文法: 名詞述語文 / ～左右 / 至少～
	11	第5課『郵便局で』(2) 確認小テスト: 第五課会話①と② 会話③「タクシーをよびましょう」 会話④「身分証明書をお持ちですか」 文法: 可能補語 豆知識「中国の郵便局」
	12	第6課『電話をする』(1) 確認小テスト: 第五課会話③と④ 会話①「今どこにいますか」 会話②「ちょうど電話を掛けようとしたところです」 文法: 「吗」と「呢」
	13	第6課『電話をする』(2) 会話 確認小テスト: 第六課会話①と② 会話③「お電話です」 会話④「メールアドレスが変わりました」 文法: 因为～所以～ / 不是～吗 豆知識「中国の常用電話番号」
	14	第4課～第6課の復習及び口頭試験
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト: 高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書: 上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(50%)、小テスト・課題(30%)、口頭試験(20%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	月2																												
開講期間																															
必修選択	必	単位数	1.0																												
時間割コード	20120590045001	科目番号	05900450																												
授業科目名	●中国語Ⅲ(2T(中6))																														
編集担当教員	王 迪																														
授業担当教員名(科目責任者)	王 迪																														
授業担当教員名(オムニバス科目等)	王 迪																														
科目分類	外国語科目																														
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目																												
教室	[全]104																														
対象学生(クラス等)	2T(中6)																														
担当教員Eメールアドレス	wd2000jp@yahoo.co.jp																														
担当教員研究室	非常勤講師室																														
担当教員TEL	090-9400-6402																														
担当教員オフィスアワー	月曜日5時限																														
授業のねらい	1) 中国語の発音と基本文法を一通り終えたうえ、より実用的な会話を身につける授業を目指す。 2) 日常生活状況を中国語で表現できるようにする。"																														
授業方法(学習指導法)	1) 内容は基本的にテキストに沿って進める。 2) 会話能力を確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習を行う。 3) 各課の内容と関連する文化的背景などを説明し、質問を随時受ける。																														
授業到達目標	1) 簡単な日常会話を話せるようにする。 2) 基本的な中国語を読めるようにする。 3) 基本的な中国語を書けるようにする。																														
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>発音の復習・自己紹介</td></tr> <tr><td>2</td><td>第一課 上学 疑問詞「怎么」を使った疑問文</td></tr> <tr><td>3</td><td>「是～的」構文</td></tr> <tr><td>4</td><td>第二課 四季</td></tr> <tr><td>5</td><td>助動詞「会、能、可以」接続語「虽然A但是B」</td></tr> <tr><td>6</td><td>第三課 一日遊</td></tr> <tr><td>7</td><td>様態補語 語気助詞「吧」</td></tr> <tr><td>8</td><td>復習① テスト</td></tr> <tr><td>9</td><td>第四課 願望</td></tr> <tr><td>10</td><td>動作の進行を表す文</td></tr> <tr><td>11</td><td>“ちょっと”の表現「有点儿. 一点儿」</td></tr> <tr><td>12</td><td>第五課 暑假</td></tr> <tr><td>13</td><td>方向補語 アスペクト助詞「着」</td></tr> </tbody> </table>			回	内容	1	発音の復習・自己紹介	2	第一課 上学 疑問詞「怎么」を使った疑問文	3	「是～的」構文	4	第二課 四季	5	助動詞「会、能、可以」接続語「虽然A但是B」	6	第三課 一日遊	7	様態補語 語気助詞「吧」	8	復習① テスト	9	第四課 願望	10	動作の進行を表す文	11	“ちょっと”の表現「有点儿. 一点儿」	12	第五課 暑假	13	方向補語 アスペクト助詞「着」
回	内容																														
1	発音の復習・自己紹介																														
2	第一課 上学 疑問詞「怎么」を使った疑問文																														
3	「是～的」構文																														
4	第二課 四季																														
5	助動詞「会、能、可以」接続語「虽然A但是B」																														
6	第三課 一日遊																														
7	様態補語 語気助詞「吧」																														
8	復習① テスト																														
9	第四課 願望																														
10	動作の進行を表す文																														
11	“ちょっと”の表現「有点儿. 一点儿」																														
12	第五課 暑假																														
13	方向補語 アスペクト助詞「着」																														

	14 復習②
	15 まとめ
	16 期末テスト
キーワード	
教科書・教材・参考書	テキスト: 劉愛莉ら『実用中国語10課2』
成績評価の方法・基準等	期末テスト(50%)、宿題(20%)、授業への積極的な参加(30%)等を総合して評価する。
受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要。遅刻3回は欠席1回の扱いとする。
本科目の位置づけ	中国語による簡単な日常会話を話せるようにする。
学習・教育目標	現代中国の文化や社会の一端を理解する。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	中国語 I、II を修得すること。



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	月2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045008	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2M1～3)		
編集担当教員	高 芳		
授業担当教員名(科目責任者)	高 芳		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高 芳		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]203		
対象学生(クラス等)	2M11～12		
担当教員Eメールアドレス	g_fangyuan@yahoo.co.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	090-6264-6497		
担当教員オフィサー	非常勤講師室にて随時・要確認		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.簡単な日常会話を話せるようにする。2.基本的な中国語を読めるようにする。3.基本的な中国語を書けるようにする。4.現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要: 語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第1課『休日の前』(1) 会話①「メーデーは何日間休みになりますか」 会話②「どこでアルバイトをするのですか」 文法:[助動詞]要・想+動詞/[副詞]更/[接続詞]不过	
	2	第1課『休日の前』(2) 確認小テスト: 第一課会話①と② 会話③「中国人は祝日をどう過ごしますか」 会話④「宿題をやり終えましたか」 文法:「把」構文、 豆知識「中国の記念日と休日」	
	3	第2課『旅行』(1) 確認小テスト: 第一課会話③と④ 会話①「どうしてまだここで食べているのですか」 会話②「ガールフレンドと一緒にいったのです」 文法:[助詞]着,了,过	
	4	第2課『旅行』(2) 確認小テスト: 第二課会話①と② 会話③「写真を撮ってはいけません」 会話④「一番印象に残ったのは何ですか」 文法:[疑問詞]谁/什么/哪儿,哪里/什么时候/为什么/怎么 豆知識「中国人の国民性」	
	5	第3課『スポーツ』(1) 確認小テスト: 第二課会話③と④ 会話①「本当に恥ずかしいです」 会話②「私はジャッキー・チェンの弟子です」 文法:兼語文/「听说,听～说」	

授業内容	6	第3課『スポーツ』(2) 確認小テスト: 第三課会話①と② 会話③「オリンピック大会を見に行きましたか」 会話④「選手を応援しています」 文法: 「毎」と「隔」/[接続詞]可是 豆知識「中国朝の風景」
	7	第1課～第3課の復習及び口頭試験
	8	第4課『銀行で』(1) 確認小テスト: 第三課会話③と④ 会話①「短期留学生です」 会話②「この百元をくずしてくれませんか」 文法: 数の言い方
	9	第4課『銀行で』(2) 確認小テスト: 第四課会話①と② 会話③「お金を引き出したいのですが」 会話④「両替したいのですが」 文法: 「二」と「両」/小数と比率の読み方 豆知識「中国人の金銭観」
	10	第5課『郵便局で』(1) 確認小テスト: 第四課会話③と④ 会話①「切手をください」 会話②「日本まで何日かかりますか」 文法: 名詞述語文 / ～左右 / 至少～
	11	第5課『郵便局で』(2) 確認小テスト: 第五課会話①と② 会話③「タクシーをよびましょう」 会話④「身分証明書をお持ちですか」 文法: 可能補語 豆知識「中国の郵便局」
	12	第6課『電話をする』(1) 確認小テスト: 第五課会話③と④ 会話①「今どこにいますか」 会話②「ちょうど電話を掛けようとしたところです」 文法: 「吗」と「呢」
	13	第6課『電話をする』(2) 会話 確認小テスト: 第六課会話①と② 会話③「お電話です」 会話④「メールアドレスが変わりました」 文法: 因为～所以～ / 不是～吗 豆知識「中国の常用電話番号」
	14	第4課～第6課の復習及び口頭試験
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト: 高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書: 上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(50%)、小テスト・課題(30%)、口頭試験(20%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045003	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2T(中1))		
編集担当教員	陳 振華		
授業担当教員名(科目責任者)	陳 振華		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	陳 振華		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]301		
対象学生(クラス等)	2T二		
担当教員Eメールアドレス	chzh@hotmai.com		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00-15:00		
授業のねらい	中国語の単語や文法などを更に習得し、人と対面する会話及びショッピング、外食、観光などの会話を勉強し、中国語の日常生活の会話をやや流暢に出来る。やや中級気味中国語文を閲読し、中国の文化を理解します。		
授業方法(学習指導法)	講義形式を基本としながら、会話練習に力を入れる。教師と学生はお互いに中国語の会話をしたり、学生練習をしてもらったりします。学生諸君は授業の前に事前予習する必要があります。今回採用されたテキストの本文新出単語に中国語の解釈がないので、授業の前に辞書で調べる必要があります。習ったものを固めるために、宿題をしてもらいますし、学習の成果を検証するために、三週間一回小テストを行います。		
授業到達目標	<p>授業到達目標は次の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、中国語の補語を全てしっかり身につけ、全ての補語を自然に応用できるレベルに達する。 2、中国語の比較表現を全て間違いなく応用できる水準に達する。 3、兼語文と「把」の構文の目的語位置を間違いなく、正しく使えること。 4、仮定を表す複文と条件関係複文の区別できるし、自然に応用できること。 5、逆接関係及び連続関係を自然に応用できること。 6、テキストのリスニングの練習を通して、簡単な中国語日常会話を聞き取れる能力を身につける。 7、本文を全部暗誦できるし、本文内容に基づいて、流暢に会話できる。基礎会話、基礎閲読の能力を身につける。 		
	回	内容	
	1	第10課 咱们什么时候见面？ 新出単語のチェック、①イントネーション疑問文 ②結果補語 ③疑問詞+“都/也” ④連用修飾の目印“地” ⑤“有点儿”と“一点儿”、本文の説明、本文の暗誦	
	2	第10課 咱们什么时候见面？ 会話の練習、短文の閲読、置換えの練習、ドリル、小テスト	
	3	第11課 这个电视塔真高。 新出単語のチェック①方向補語 ②比較表現(1) ③比較表現(2) ④百以上の数の言い方 ⑤金額の言い方、本文の説明	
	4	第11課 这个电视塔真高。 本文の暗誦、会話の練習、短文閲読、	
	5	第11課 这个电视塔真高。 置換えの練習、ドリル、小テスト	
	6	第12課 你喜欢什么样的？ 新出単語のチェック、①“A是A, 但是~” ②可能補語 ③“叫”を用いる兼語文 ④“先~然后~” ⑤比較の	

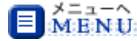
授業内容		表現(3)、本文の説明
	7	第12課 你喜欢什么样的？ 本文の暗誦、会話の練習、短文閲読
	8	第12課 你喜欢什么样的？ 置換えの練習、ドリル、小テスト
	9	第13課 味道怎么样？ 新出単語のチェック、①様態補語 ②“请”を用いる兼語文 ③“把”構文(1) ④指示代詞 ⑤“几”と“多少”、本文の説明
	10	第13課 味道怎么样？ 本文の暗誦、会話の練習、短文閲読
	11	第13課 味道怎么样？ 置換えの練習、ドリル、小テスト
	12	第14課 祝你新年快乐！ 新出単語のチェック、①“一～就～” ②“要是～” ③可能を表す助動詞と可能補語の違い ④“多”＋形容詞「感嘆文」⑤程度補語、本文の暗誦、会話の練習
	13	第14課 祝你新年快乐！ 短文の閲読、置換えの練習、ドリル、小テスト
	14	第15課 把照相机给我。 新出単語のチェック、①“叫”を用いる兼語文 ②助動詞“会”(2)(可能・蓋然性があることを表す) ③仮定を表す“～就～” ④禁止を表す“別”、本文の説明、本文の暗誦
	15	第15課 把照相机给我。 会話の練習、短文の閲読、置換えの練習、ドリル、小テスト
	16	まとめ(定期試験も含む)
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	王 紅艶など編集 『話す中国語・読む中国語 你好！晴佳』 朝日出版社 ISBN978-4-255-45185-5
	成績評価の方法・基準等	統一試験:30% 平常点:30% 定期試験:40%
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と定期試験は受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバスイ覧 > シラバス参照

[Login User](#) 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1795秒です。



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045005	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2T(中2))		
編集担当教員	張 美玉		
授業担当教員名(科目責任者)	張 美玉		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	張 美玉		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]204		
対象学生(クラス等)	2T三		
担当教員Eメールアドレス	yrc210814@ezweb.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	中国語の勉強を通して、中国語に興味を持ってもらいます。また、学生の興味と必要に応じて様々な教材を使い、中国の歴史や中国社会に対する理解を深めることが狙いです。		
授業方法(学習指導法)	授業では、イラストや図を使うことで理解の助けとします。口頭や動作を使つての練習や学生同士の会話練習も行います。		
授業到達目標	発声練習、朗読などを通して、より正確な発音を身に付け、日常会話能力を高めると同時に基本的な文法・語彙を取得し、四技能ともにバランスよく定着し、簡単な文章の読み書きができるようになることを目標とします。		
授業内容	授業内容(概要): 自宅での予習や復習をしたり、各課のCDを聞いたりしてから授業に望んで欲しい。また、各課で補足した言葉も覚え、宿題を時間通りに提出するようにしてほしい。		
	回	内容	
	1	4月10日 第1課「上学」「怎么」を使った疑問文／是…的構文／連動文	
	2	4月17日 第1課「上学」本文・会話・練習問題・関連単語	
	3	4月24日 第2課「四季」「会」「能」「可以」／虽然…但是…／又…又…	
	4	5月1日 第2課「四季」本文・会話・練習問題・関連単語	
	5	5月8日 第3課「一日遊」様態補語“得”／助詞“的”／語気助詞“吧”	
	6	5月15日 第3課「一日遊」本文・会話・練習問題・関連単語	
	7	5月22日 復習① 第1課～第3課 ポイント復習	
	8	5月29日 復習① 本文・会話表現の確認復習	
	9	6月5日 第4課「願望」「正在～呢」／“有点儿”“一点儿”“一下”	
	10	6月12日 第4課「願望」本文・会話・練習問題・関連単語	
	11	6月19日 第5課「暑假」方向補語“来”“去”／助詞“着”	
	12	6月26日 第5課「暑假」本文・会話・練習問題・関連単語	
	13	7月3日 復習② 第1課～第5課までの総復習	
	14	7月10日 復習② 期末試験に向けての総復習	
15	7月17日 復習② 全授業の総括(期末試験含む)		

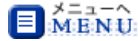
	16 7月31日 定期試験
キーワード	
教科書・教材・参考書	実用中国語 10課 2 劉愛莉 連清浩 高季文 王桂紅 著 白帝社
成績評価の方法・基準等	定期試験、授業への積極的参加状況などを考慮して評価します 学習態度と授業への積極的参加状況30% 課題提出と小テスト20% 定期試験50%
受講要件(履修条件)	原則として全回出席しなければ単位は取れません。ただし、やむを得ず(正当な理由で)欠席する場合は、個別指導を行う。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	





長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバス一覧 > シラバス参照

Login User 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1795秒です。

印刷



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る

参照URL

学期	前期	曜日・校時	火2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045004	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2T(中3))		
編集担当教員	陳 振華		
授業担当教員名(科目責任者)	陳 振華		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	陳 振華		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]301		
対象学生(クラス等)	2T四		
担当教員Eメールアドレス	chzh@hotmai.com		
担当教員研究室	非常勤控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00-15:00		
授業のねらい	中国語の単語や文法などを更に習得し、人と対面する会話及びショッピング、外食、観光などの会話を勉強し、中国語の日常生活の会話をやや流暢に出来る。やや中級気味中国語文を閲読し、中国の文化を理解します。		
授業方法(学習指導法)	講義形式を基本としながら、会話練習に力を入れる。教師と学生はお互いに中国語の会話をしたり、学生練習をしてもらったりします。学生諸君は授業の前に事前予習する必要があります。今回採用されたテキストの本文新出単語に中国語の解釈がないので、授業の前に辞書で調べる必要があります。習ったものを固めるために、宿題をしてもらいますし、学習の成果を検証するために、三週間一回小テストを行います。		
授業到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1、中国語の補語を全てしっかり身につけ、全ての補語を自然に応用できるレベルに達する。 2、中国語の比較表現を全て間違いなくに応用できる水準に達する。 3、兼語文と「把」の構文の目的語位置を間違いなく、正しく使えること。 4、仮定を表す複文と条件関係複文の区別できるし、自然に応用できること。 5、逆接関係及び連続関係を自然に応用できること。 6、テキストのリスニングの練習を通して、簡単な中国語日常会話を聞き取れる能力を身につける。 7、本文を全部暗誦できるし、本文内容に基づいて、流暢に会話できる。基礎会話、基礎閲読の能力を身につける。 		
	回	内容	
	1	第10課 咱们什么时候见面？ 新出単語のチェック、①イントネーション疑問文 ②結果補語 ③疑問詞+“都/也” ④連用修飾の目印“地” ⑤“有点儿”と“一点儿”、本文の説明、本文の暗誦	
	2	第10課 咱们什么时候见面？ 会話練習、短文の閲読、置換えの練習、ドリル、小テスト	
	3	第11課 这个电视塔真高。 新出単語のチェック、①方向補語 ②比較表現(1) ③比較表現(2) ④百以上の数の言い方 ⑤金額の言い方、本文の説明	
	4	第11課 这个电视塔真高。 本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読	
	5	第11課 这个电视塔真高。 置換えの練習、ドリル、小テスト	
	6	第12課 你喜欢什么样的？ 新出単語のチェック、①“A是A, 但是~” ②可能補語 ③“叫”を用いる兼語文 ④“先~然后~” ⑤比較の	

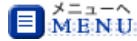
授業内容		表現(3)、本文の説明
	7	第12課 你喜欢什么样的? 本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読
	8	第12課 你喜欢什么样的? 置換えの練習、ドリル、小テスト
	9	第13課 味道怎么样? 新出単語のチェック、①様態補語 ②“请”を用いる兼語文 ③“把”構文(1) ④指示代詞 ⑤“几”と“多少”、本文の説明
	10	第13課 味道怎么样? 本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読
	11	第13課 味道怎么样? 置換えの練習、ドリル、小テスト
	12	第14課 祝你新年快乐! 新出単語のチェック、①“一～就～” ②“要是～” ③可能を表す助動詞と可能補語の違い ④“多”+形容詞「感嘆文」⑤程度補語、本文の説明、本文の暗誦
	13	第14課 祝你新年快乐! 会話の練習、短文の閲読、置換えの練習、ドリル、小テスト
	14	第15課 把照相机给我。 新出単語のチェック、①“叫”を用いる兼語文 ②助動詞“会”(2)(可能・蓋然性があることを表す) ③仮定を表す“～就～” ④禁止を表す“別”、本文の説明、本文の暗誦
	15	第15課 把照相机给我。 会話の練習、短文の閲読、置換えの練習、ドリル、小テスト
	16	まとめ(定期試験も含む)
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	王 紅艶など編集 『話す中国語・読む中国語 你好!晴佳』 朝日出版社 ISBN978-4-255-45185-5
	成績評価の方法・基準等	統一試験:30% 平常点:30% 定期試験:40%
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と定期試験は受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバス一覧 > シラバス参照

[Login User](#) 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1793秒です。



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火2																																
開講期間																																			
必修選択	必	単位数	1.0																																
時間割コード	20120590045006	科目番号	05900450																																
授業科目名	●中国語Ⅲ(2T(中4))																																		
編集担当教員	張 美玉																																		
授業担当教員名(科目責任者)	張 美玉																																		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	張 美玉																																		
科目分類	外国語科目																																		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目																																
教室	[全]204																																		
対象学生(クラス等)	2T五																																		
担当教員Eメールアドレス	yrc210814@ezweb.ne.jp																																		
担当教員研究室	非常勤講師控室																																		
担当教員TEL																																			
担当教員オフィスアワー	授業の前後																																		
授業のねらい	中国語の勉強を通して、中国語に興味を持ってもらいます。また、学生の興味と必要に応じて様々な教材を使い、中国の歴史や中国社会に対する理解を深めることが狙いです。																																		
授業方法(学習指導法)	授業では、イラストや図を使うことで理解の助けとします。口頭や動作を使つての練習や学生同士の会話練習も行います。																																		
授業到達目標	発声練習、朗読などを通して、より正確な発音を身に付け、日常会話能力を高めると同時に基本的な文法・語彙を取得し、四技能ともにバランスよく定着し、簡単な文章の読み書きができるようになることを目標とします。																																		
授業内容	<p>授業内容(概要): 自宅での予習や復習をしたり、各課のCDを聞いたりしてから授業に望んで欲しい。また、各課で補足した言葉も覚え、宿題を時間通りに提出するようにしてほしい。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月10日 第1課「上学」「怎么」を使った疑問文／是…的構文／連動文</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月17日 第1課「上学」本文・会話・練習問題・関連単語</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月24日 第2課「四季」「会」「能」「可以」／虽然…但是…／又…又…</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月1日 第2課「四季」本文・会話・練習問題・関連単語</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月8日 第3課「一日遊」様態補語“得”／助詞“的”／語気助詞“吧”</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月15日 第3課「一日遊」本文・会話・練習問題・関連単語</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月22日 復習① 第1課～第3課 ポイント復習”</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5月29日 復習① 本文・会話表現の確認復習</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月5日 第4課「願望」「正在～呢”／“有点儿”“一点儿”“一下”</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月12日 第4課「願望」本文・会話・練習問題・関連単語</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月19日 第5課「暑假」方向補語“来”“去”／助詞“着”</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6月26日 第5課「暑假」本文・会話・練習問題・関連単語</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7月3日 復習② 第1課～第5課までの総復習</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7月10日 復習② 期末試験に向けての総復習</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>7月17日 復習② 全授業の総括(期末試験含む)</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月10日 第1課「上学」「怎么」を使った疑問文／是…的構文／連動文	2	4月17日 第1課「上学」本文・会話・練習問題・関連単語	3	4月24日 第2課「四季」「会」「能」「可以」／虽然…但是…／又…又…	4	5月1日 第2課「四季」本文・会話・練習問題・関連単語	5	5月8日 第3課「一日遊」様態補語“得”／助詞“的”／語気助詞“吧”	6	5月15日 第3課「一日遊」本文・会話・練習問題・関連単語	7	5月22日 復習① 第1課～第3課 ポイント復習”	8	5月29日 復習① 本文・会話表現の確認復習	9	6月5日 第4課「願望」「正在～呢”／“有点儿”“一点儿”“一下”	10	6月12日 第4課「願望」本文・会話・練習問題・関連単語	11	6月19日 第5課「暑假」方向補語“来”“去”／助詞“着”	12	6月26日 第5課「暑假」本文・会話・練習問題・関連単語	13	7月3日 復習② 第1課～第5課までの総復習	14	7月10日 復習② 期末試験に向けての総復習	15	7月17日 復習② 全授業の総括(期末試験含む)
回	内容																																		
1	4月10日 第1課「上学」「怎么」を使った疑問文／是…的構文／連動文																																		
2	4月17日 第1課「上学」本文・会話・練習問題・関連単語																																		
3	4月24日 第2課「四季」「会」「能」「可以」／虽然…但是…／又…又…																																		
4	5月1日 第2課「四季」本文・会話・練習問題・関連単語																																		
5	5月8日 第3課「一日遊」様態補語“得”／助詞“的”／語気助詞“吧”																																		
6	5月15日 第3課「一日遊」本文・会話・練習問題・関連単語																																		
7	5月22日 復習① 第1課～第3課 ポイント復習”																																		
8	5月29日 復習① 本文・会話表現の確認復習																																		
9	6月5日 第4課「願望」「正在～呢”／“有点儿”“一点儿”“一下”																																		
10	6月12日 第4課「願望」本文・会話・練習問題・関連単語																																		
11	6月19日 第5課「暑假」方向補語“来”“去”／助詞“着”																																		
12	6月26日 第5課「暑假」本文・会話・練習問題・関連単語																																		
13	7月3日 復習② 第1課～第5課までの総復習																																		
14	7月10日 復習② 期末試験に向けての総復習																																		
15	7月17日 復習② 全授業の総括(期末試験含む)																																		

	16 7月31日 定期試験
キーワード	
教科書・教材・参考書	実用中国語 10課 2 劉愛莉 連清浩 高季文 王桂紅 著 白帝社
成績評価の方法・基準等	定期試験、授業への積極的参加状況などを考慮して評価します 学習態度と授業への積極的参加状況30% 課題提出と小テスト20% 定期試験50%
受講要件(履修条件)	原則として全回出席しなければ単位は取れません。ただし、やむを得ず(正当な理由で)欠席する場合は、個別指導を行う。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	





シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045013	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2T(中5))		
編集担当教員	劉 愛莉		
授業担当教員名(科目責任者)	劉 愛莉		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	劉 愛莉		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]401		
対象学生(クラス等)	2T六		
担当教員Eメールアドレス	kym_ar@hotmail.com		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	095-887-3467		
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00~13:00非常勤講師室・要確認		
授業のねらい	一年次で学んだ基礎内容を復習しながら、より多くの文法事項(疑問詞“怎么”を使った疑問文、“是…的”構文、様態補語)など及び通学手段、夏休みの計画など実用的な会話文を習得する。言葉の学習を通じて、現代中国の事情(日本旅行ブーム、大学生生活)を知り、中国文化にもふれる。		
授業方法(学習指導法)	音読練習をする。またテキスト第1課から第5課までの本文、文法の説明を行い、繰り返し「聞く」、「読む」、「話す」、「書く」、「暗誦する」などを練習する。		
授業到達目標	既習文型、文法、表現を基礎に中国語の会話、応用能力を高め、日本中国語検定試験4級を目指す。		
授業内容	一年次で習った「“是”構文、疑問文、述語文、前置詞…」などの文法事項を復習し、応用練習する。語彙を増やし、日常生活のさまざまな場面に即した会話文(通学、四季、小旅行、将来の夢、夏休みの生活)を勉強する。多くの練習問題にも取り組み、中国の学生の生活、中国人の季節の楽しみ方などを紹介する。		
	回	内容	
	1	一年次に習った中国語の復習・聞き取り小テスト	
	2	第1課「通学」疑問詞“怎么”を使った疑問文“是…的”構文	
	3	第1課に即した会話練習	
	4	第2課「四季」接続詞 副詞の連用	
	5	第2課に即した会話練習	
	6	第3課「日帰り旅行」様態補語 助詞 語気助詞	
	7	第3課に即した会話練習	
	8	復習①(第1課~第3課) 総合小テスト	
	9	第4課「ゆめ」動作の進行を表す文 ちょっとの表現(1)、(2) 動詞の重ね形	
	10	第4課に即した会話練習	
	11	第5課「夏休み」方向補語 アスペクト助詞	
	12	第5課に即した会話練習	
	13	復習②(第4課~第5課) 総合小テスト	
	14	第1課から第5課までの口頭発表	
15	まとめ 閱讀練習①		

	16 定期試験
キーワード	会話練習 文法 中国事情
教科書・教材・参考書	テキスト:『実用中国語10課 2 』(白帝社) 辞書:中国語辞書(一年生で使ったもの可)
成績評価の方法・基準等	授業への参加10% 課題10% 総合小テスト20% 口頭発表20% 定期記試験40%。
受講要件(履修条件)	出席を重視し且つ授業中積極的に会話練習に参加すること。教科書、筆記用具、辞書必携。 単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要。3分の1以上欠席すると定期試験受験資格を失う。遅刻3回は欠席1回の扱いとする。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	日本中国語検定協会試験4級合格を目指す。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	予習、復習が必要、習った単語を覚え、宿題を完成すること。

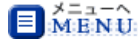


Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバスイ覧 > シラバス参照

[Login User](#) 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1784秒です。



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045014	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2K1・2)		
編集担当教員	連 清吉		
授業担当教員名(科目責任者)	連 清吉		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	連 清吉		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]402		
対象学生(クラス等)	環境科学部の学生		
担当教員Eメールアドレス	lien@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部B405		
担当教員TEL	819-2741		
担当教員オフィスアワー	火曜日4時限		
授業のねらい	本講では中国Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上を図る。総合中国語テキストを用いて、現代中国語で最もよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国科目を履修するためのより高度な中国語の習得を目指す。		
授業方法(学習指導法)	1. 内容は基本的にテキストに沿って進める。2. 会話能力をいっそう確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3. 各課の内容と関連する文化的背景などを説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1. 簡単な日常会話を話せるようにする。2. 基本的な中国語を読めるようにする。3. 基本的な中国語を書けるようにする。		
授業内容	第1回 発音の復習・自己紹介 第2回 上学 第3回 依頼の表現 第4回 テスト1 第5回 四季 第6回 許可の対応 第7回 テスト2 第8回 一日遊 第9回 復習1 第10回 テスト3 第11回 願望 第12回 使役の表現 第13回 テスト4 第14回 暑假 第15回 復習2 第16回 期末テスト		
キーワード			
教科書・教材・参考書	テキスト:劉愛莉ら『実用中国語10課2』		
成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)等を総合して評価する。		
受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要。遅刻3回は欠席1回の扱いとする。		
本科目の位置づけ	関係する専門科目の予備知識と資格(中国語検定試験4級)を取得するようにする。		
学習・教育目標	現代中国の文化や社会の一端を理解する。		

備考(URL)	
備考(準備学習等)	中国語 I、II を修得すること。



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045015	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2K3・4)		
編集担当教員	楊 曉安		
授業担当教員名(科目責任者)	楊 曉安		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 曉安		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]203		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	xiaoan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部新館1階		
担当教員TEL	095-819-2166 (内線2166)		
担当教員オフィスアワー	火曜日、金曜日(16:10-18:00)		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.簡単な日常会話を話せるようにする。2.基本的な中国語を読めるようにする。3.基本的な中国語を書けるようにする。4.現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要:語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第1課『休日の前』(1) ①「それはたいへん残念です」 ②「ゴールデンウィークは旅行に行きたい」 文法:[助動詞]要・想+動詞/[副詞]更/[接続詞]不过	
	2	第1課『休日の前』(2) ③「中国人はゴールデンウィークをどう過ごしますか」 ④「ちょっと手伝って」 文法:「把」構文	
	3	第2課『旅行』(1) ①「どうしてまだここで食べているのですか」 ②「ガールフレンドと一緒にいったのです」 文法:[助詞]着,了,過	
	4	第2課『旅行』(2) ③「写真を撮ってはいけません」 ④「一番印象に残ったのは何ですか」 文法:[疑問詞]誰/什么/哪儿,哪里/什么时候/为什么/怎么	
	5	第3課『スポーツ』(1) ①「本当に恥ずかしいです」 ②「私はジャッキー・チェンの弟子です」 文法:兼語文/「听说,听~说」	

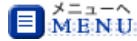
授業内容	6	第3課『スポーツ』(2) ③「オリンピックは北京で開催します」 ④「選手を応援しています」 文法:「毎」と「隔」/[接続詞]可是
	7	第1課～第3課の復習
	8	第4課『銀行で』(1) ①「口座を作ってください」 ②「確認してください」 文法:数の言い方
	9	第4課『銀行で』(2) ③「お金を引き出したいのですが」 ④「両替したいのですが」 文法:「二」と「両」/小数と比率の読み方
	10	第5課『郵便局で』(1) ①「切手をください」 ②「日本まで何日かかりますか」 文法:名詞述語文/～左右/至少～
	11	第5課『郵便局で』(2) ③「タクシーをよびましょう」 ④「身分証明書をお持ちですか」 文法:可能補語
	12	第6課『電話をする』(1) ①「大都大学の電話番号は何番ですか」 ②「中国語教育センターをお願いします」 文法:「吗」と「呢」
	13	第6課『電話をする』(2) ③「お電話です」 ④「メールアドレスが変わりました」 文法:因为～所以～/不是～吗
	14	第14回 第4課～第6課の復習
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバスイ覧 > シラバス参照

[Login User](#) 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1794秒です。

印刷



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	木1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045016	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2E(中1))		
編集担当教員	楊 曉安		
授業担当教員名(科目責任者)	楊 曉安		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 曉安		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]104		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	xiaoan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部新館1階		
担当教員TEL	095-819-2166 (内線2166)		
担当教員オフィスアワー	火曜日、金曜日(16:10-18:00)		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.簡単な日常会話を話せるようにする。2.基本的な中国語を読めるようにする。3.基本的な中国語を書けるようにする。4.現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要: 語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第1課『休日の前』(1) ①「それはたいへん残念です」 ②「ゴールデンウィークは旅行に行きたい」 文法:[助動詞]要・想+動詞/[副詞]更/[接続詞]不过	
	2	第1課『休日の前』(2) ③「中国人はゴールデンウィークをどう過ごしますか」 ④「ちょっと手伝って」 文法:「把」構文	
	3	第2課『旅行』(1) ①「どうしてまだここで食べているのですか」 ②「ガールフレンドと一緒にいったのです」 文法:[助詞]着,了,過	
	4	第2課『旅行』(2) ③「写真を撮ってはいけません」 ④「一番印象に残ったのは何ですか」 文法:[疑問詞]誰/什么/哪儿,哪里/什么时候/为什么/怎么	
	5	第3課『スポーツ』(1) ①「本当に恥ずかしいです」 ②「私はジャッキー・チェンの弟子です」 文法:兼語文/「听说,听~说」	

授業内容	6	第3課『スポーツ』(2) ③「オリンピックは北京で開催します」 ④「選手を応援しています」 文法:「毎」と「隔」/[接続詞]可是
	7	第1課～第3課の復習
	8	第4課『銀行で』(1) ①「口座を作ってください」 ②「確認してください」 文法:数の言い方
	9	第4課『銀行で』(2) ③「お金を引き出したいのですが」 ④「両替したいのですが」 文法:「二」と「両」/小数と比率の読み方
	10	第5課『郵便局で』(1) ①「切手をください」 ②「日本まで何日かかりますか」 文法:名詞述語文/～左右/至少～
	11	第5課『郵便局で』(2) ③「タクシーをよびましょう」 ④「身分証明書をお持ちですか」 文法:可能補語
	12	第6課『電話をする』(1) ①「大都大学の電話番号は何番ですか」 ②「中国語教育センターをお願いします」 文法:「吗」と「呢」
	13	第6課『電話をする』(2) ③「お電話です」 ④「メールアドレスが変わりました」 文法:因为～所以～/不是～吗
	14	第14回 第4課～第6課の復習
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



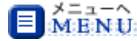
参照URL

学期	前期	曜日・校時	木2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045002	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2E(中2))		
編集担当教員	高 季文		
授業担当教員名(科目責任者)	高 季文		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高 季文		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]402		
対象学生(クラス等)	2K25		
担当教員Eメールアドレス	jgypk388@ybb.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	095-843-3675		
担当教員オフィスパワー	木曜日 14:30-15:50		
授業のねらい	最初に徹底的な正確な発音のマスターと、基本ちよつと”の表現「有点儿、一点儿」構造の理解を目指す。それを元にして、発音、基礎的文法、慣用表現を修得する。		
授業方法(学習指導法)	発音の練習を繰り返すとともに、多くの慣用句を身につけ、さらに日常的な表現を学び、実際に会話ができるようになる。		
授業到達目標	日常会話ができること。		
授業内容	16回目 定期考査		
	回	内容	
	1	発音の復習・自己紹介	
	2	第一課上学 疑問詞「怎么」を使って疑問文	
	3	「是~的」構文	
	4	第二課 四季	
	5	助動詞「会 能 可以」接続語 「虽然A但是B	
	6	第三課 一日游	
	7	様態補語 語気助詞「吧」	
	8	復習① テスト	
	9	第四課 愿望	
	10	動作の進行を表す文	
	11	ちよつと”の表現「有点儿、一点儿」	
	12	第五課 暑假	
	13	方向補語 アスペクト助詞「着」	
	14	復習②	
15	まとめ		
16			
キーワード			

教科書・教材・参考書	『実用中国語10課 2』(劉愛莉等、白帝社)
成績評価の方法・基準等	1, 課題(宿題)5点×4回=20点 2, 定期試験50% 3, 出席学習態度30%
受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ	中国語による簡単な日常会話を話せるようにする。
学習・教育目標	中国語による簡単な日常会話を話せるようにする。現代中国の文化や社会の一端を理解する。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	現在中国の社会状況



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る

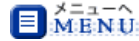


参照URL

学期	前期	曜日・校時	木2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045017	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2E(中3))		
編集担当教員	楊 曉安		
授業担当教員名(科目責任者)	楊 曉安		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 曉安		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]104		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	xiaoan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部新館1階		
担当教員TEL	095-819-2166 (内線2166)		
担当教員オフィスアワー	火曜日、金曜日(16:10-18:00)		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.簡単な日常会話を話せるようにする。2.基本的な中国語を読めるようにする。3.基本的な中国語を書けるようにする。4.現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要: 語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第1課『休日の前』(1) ①「それはたいへん残念です」 ②「ゴールデンウィークは旅行に行きたい」 文法:[助動詞]要・想+動詞/[副詞]更/[接続詞]不过	
	2	第1課『休日の前』(2) ③「中国人はゴールデンウィークをどう過ごしますか」 ④「ちょっと手伝って」 文法:「把」構文	
	3	第2課『旅行』(1) ①「どうしてまだここで食べているのですか」 ②「ガールフレンドと一緒にいったのです」 文法:[助詞]着,了,過	
	4	第2課『旅行』(2) ③「写真を撮ってはいけません」 ④「一番印象に残ったのは何ですか」 文法:[疑問詞]誰/什么/哪儿,哪里/什么时候/为什么/怎么	
	5	第3課『スポーツ』(1) ①「本当に恥ずかしいです」 ②「私はジャッキー・チェンの弟子です」 文法:兼語文/「听说,听~说」	

授業内容	6	第3課『スポーツ』(2) ③「オリンピックは北京で開催します」 ④「選手を応援しています」 文法:「毎」と「隔」/[接続詞]可是
	7	第1課～第3課の復習
	8	第4課『銀行で』(1) ①「口座を作ってください」 ②「確認してください」 文法:数の言い方
	9	第4課『銀行で』(2) ③「お金を引き出したいのですが」 ④「両替したいのですが」 文法:「二」と「両」/小数と比率の読み方
	10	第5課『郵便局で』(1) ①「切手をください」 ②「日本まで何日かかりますか」 文法:名詞述語文/～左右/至少～
	11	第5課『郵便局で』(2) ③「タクシーをよびましょう」 ④「身分証明書をお持ちですか」 文法:可能補語
	12	第6課『電話をする』(1) ①「大都大学の電話番号は何番ですか」 ②「中国語教育センターをお願いします」 文法:「吗」と「呢」
	13	第6課『電話をする』(2) ③「お電話です」 ④「メールアドレスが変わりました」 文法:因为～所以～/不是～吗
	14	第14回 第4課～第6課の復習
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



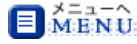
参照URL

学期	前期	曜日・校時	金1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045009	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2E(中4))		
編集担当教員	祁 建民		
授業担当教員名(科目責任者)	祁 建民		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	祁 建民		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]402		
対象学生(クラス等)	2E(中4)		
担当教員Eメールアドレス	takayama@wesleyan.ac.jp		
担当教員研究室	非常勤室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスマワー			
授業のねらい	1年次に習得した文法事項などを確認しながら、正しい会話能力を身につけさせ、作文能力(理解・運用)など平易な読解能力を養い、会話力の向上を図る。		
授業方法(学習指導法)	生活の中でよく使われる定型表現や、会話の基本的な決まり文句などの習熟に力点を置き、聞き取りや読み練習をする。また、異文化に対する理解を深める為に、中国の文化などを各教科に取り込みながら、紹介していくことをこころがける。		
授業到達目標	(財)アジア国際交流奨学財団主催、「実用中国技能検定試験」(準4級)の資格を目指す。		
授業内容	回	内容	
	1	4月6日 発音編(Ⅰ)	
	2	4月13日 第1課 文法・基本文型	
	3	4月20日 第1課 本文(ブランド車を購入したい)、練習問題	
	4	4月27日 第2課 文法・基本文型	
	5	5月11日 第2課 本文(一息で五千メートル泳げる)、練習問題	
	6	5月18日 第3課 文法・基本文型	
	7	5月25日 第3課 本文(友子は間もなく卒業する)、練習問題	
	8	6月1日 第4課 文法・基本文型	
	9	6月8日 第4課 本文(清水さんが怪我をした)、練習問題	
	10	6月15日 第5課 文法・基本文型	
	11	6月22日 第5課 本文(彼の怪我は治った)、練習問題	
	12	6月29日 第6課 文法・基本文型	
	13	7月6日 第6課 本文(私は今本を読んでいるところ)、練習問題	
	14	7月13日 第7課 文法・基本文型	
15	7月20日 第7課 本文(彼はサングラスを掛けている)、練習問題		

	16 ※8月3日 前期総括
キーワード	
教科書・教材・参考書	(白帝社)「私の毎日」(中国語・初級から中級へ) 日中・中日辞典/電子辞書
成績評価の方法・基準等	出席状況20%、平素の学習意欲や態度など10%、定期試験70%で総合的に評価する。
受講要件(履修条件)	原則として全回講義の出席を条件とする
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	金1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045011	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2E(中5))		
編集担当教員	高山 乾忠		
授業担当教員名(科目責任者)	高山 乾忠		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高山 乾忠		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]301		
対象学生(クラス等)	2E(中5)		
担当教員Eメールアドレス	takayama@wesleyan.ac.jp		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー			
授業のねらい	1年次に習得した文法事項などを確認しながら、正しい会話能力を身につけさせ、作文能力(理解・運用)など平易な読解能力を養い、会話力の向上を図る。		
授業方法(学習指導法)	生活の中でよく使われる定型表現や、会話の基本的な決まり文句などの習熟に力点を置き、聞き取りや読み練習をする。また、異文化に対する理解を深める為に、中国の文化などを各教科に取り込みながら、紹介していくことをこころがける。		
授業到達目標	(財)アジア国際交流奨学財団主催、「実用中国技能検定試験」(準4級)の資格を目指す。		
授業内容	回	内容	
	1	4月6日 発音編(Ⅰ)	
	2	4月13日 第1課 文法・基本文型	
	3	4月20日 第1課 本文(ブランド車を購入したい)、練習問題	
	4	4月27日 第2課 文法・基本文型	
	5	5月11日 第2課 本文(一息で五千メートル泳げる)、練習問題	
	6	5月18日 第3課 文法・基本文型	
	7	5月25日 第3課 本文(友子は間もなく卒業する)、練習問題	
	8	6月1日 第4課 文法・基本文型	
	9	6月8日 第4課 本文(清水さんが怪我をした)、練習問題	
	10	6月15日 第5課 文法・基本文型	
	11	6月22日 第5課 本文(彼の怪我は治った)、練習問題	
	12	6月29日 第6課 文法・基本文型	
	13	7月6日 第6課 本文(私は今本を読んでいるところ)、練習問題	
	14	7月13日 第7課 文法・基本文型	
15	7月20日 第7課 本文(彼はサングラスを掛けている)、練習問題		

	16 ※8月3日 前期総括
キーワード	
教科書・教材・参考書	(白帝社)「私の毎日」(中国語・初級から中級へ) 日中・中日辞典/電子辞書
成績評価の方法・基準等	出席状況20%、平素の学習意欲や態度など10%、定期試験70%で総合的に評価する。
受講要件(履修条件)	原則として全回講義の出席を条件とする
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	

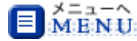


Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバスイ覧 > シラバス参照

[Login User](#) 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1796秒です。

印刷



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る

参照URL

学期	前期	曜日・校時	金1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045018	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2E(中6))		
編集担当教員	楊 曉安		
授業担当教員名(科目責任者)	楊 曉安		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 曉安		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]104		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	xiaolan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部新館1階		
担当教員TEL	095-819-2166 (内線2166)		
担当教員オフィスアワー	火曜日、金曜日(16:10-18:00)		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.簡単な日常会話を話せるようにする。2.基本的な中国語を読めるようにする。3.基本的な中国語を書けるようにする。4.現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要:語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第1課『休日の前』(1) ①「それはたいへん残念です」 ②「ゴールデンウィークは旅行に行きたい」 文法:[助動詞]要・想+動詞/[副詞]更/[接続詞]不过	
	2	第1課『休日の前』(2) ③「中国人はゴールデンウィークをどう過ごしますか」 ④「ちょっと手伝って」 文法:「把」構文	
	3	第2課『旅行』(1) ①「どうしてまだここで食べているのですか」 ②「ガールフレンドと一緒にいったのです」 文法:[助詞]着,了,過	
	4	第2課『旅行』(2) ③「写真を撮ってはいけません」 ④「一番印象に残ったのは何ですか」 文法:[疑問詞]誰/什么/哪儿,哪里/什么时候/为什么/怎么	
	5	第3課『スポーツ』(1) ①「本当に恥ずかしいです」 ②「私はジャッキー・チェンの弟子です」 文法:兼語文/「听说,听~说」	

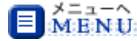
授業内容	6	第3課『スポーツ』(2) ③「オリンピックは北京で開催します」 ④「選手を応援しています」 文法:「毎」と「隔」/[接続詞]可是
	7	第1課～第3課の復習
	8	第4課『銀行で』(1) ①「口座を作ってください」 ②「確認してください」 文法:数の言い方
	9	第4課『銀行で』(2) ③「お金を引き出したいのですが」 ④「両替したいのですが」 文法:「二」と「両」/小数と比率の読み方
	10	第5課『郵便局で』(1) ①「切手をください」 ②「日本まで何日かかりますか」 文法:名詞述語文/～左右/至少～
	11	第5課『郵便局で』(2) ③「タクシーをよびましょう」 ④「身分証明書をお持ちですか」 文法:可能補語
	12	第6課『電話をする』(1) ①「大都大学の電話番号は何番ですか」 ②「中国語教育センターをお願いします」 文法:「吗」と「呢」
	13	第6課『電話をする』(2) ③「お電話です」 ④「メールアドレスが変わりました」 文法:因为～所以～/不是～吗
	14	第14回 第4課～第6課の復習
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバス一覧 > シラバス参照

Login User 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1794秒です。



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	金2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045010	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2P1・2_2F(中2))		
編集担当教員	祁 建民		
授業担当教員名(科目責任者)	祁 建民		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	祁 建民		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]402		
対象学生(クラス等)	2P1・2_2F(中2)		
担当教員Eメールアドレス	takayama@wesleyan.ac.jp		
担当教員研究室	非常勤室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー			
授業のねらい	1年次に習得した文法事項などを確認しながら、正しい会話能力を身につけさせ、作文能力(理解・運用)など平易な読解能力を養い、会話力の向上を図る。		
授業方法(学習指導法)	生活の中でよく使われる定型表現や、会話の基本的な決まり文句などの習熟に力点をおき、聞き取りや読み練習をする。また、異文化に対する理解を深める為に、中国の文化などを各教科に取り込みながら、紹介していくことをこころがける。		
授業到達目標	(財)アジア国際交流奨学財団主催、「実用中国技能検定試験」(準4級)の資格を目指す。		
授業内容	回	内容	
	1	4月6日 発音編(Ⅰ)	
	2	4月13日 第1課 文法・基本文型	
	3	4月20日 第1課 本文(ブランド車を購入したい)、練習問題	
	4	4月27日 第2課 文法・基本文型	
	5	5月11日 第2課 本文(一息で五千メートル泳げる)、練習問題	
	6	5月18日 第3課 文法・基本文型	
	7	5月25日 第3課 本文(友子は間もなく卒業する)、練習問題	
	8	6月1日 第4課 文法・基本文型	
	9	6月8日 第4課 本文(清水さんが怪我をした)、練習問題	
	10	6月15日 第5課 文法・基本文型	
	11	6月22日 第5課 本文(彼の怪我は治った)、練習問題	
	12	6月29日 第6課 文法・基本文型	
	13	7月6日 第6課 本文(私は今本を読んでいるところ)、練習問題	
	14	7月13日 第7課 文法・基本文型	
15	7月20日 第7課 本文(彼はサングラスを掛けている)、練習問題		

	16 ※8月3日 前期総括
キーワード	
教科書・教材・参考書	(白帝社)「私の毎日」(中国語・初級から中級へ) 日中・中日辞典/電子辞書
成績評価の方法・基準等	出席状況20%、平素の学習意欲や態度など10%、定期試験70%で総合的に評価する。
受講要件(履修条件)	原則として全回講義の出席を条件とする
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	

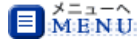


Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 > シラバス参照 > シラバス検索 > シラバス一覧 > シラバス参照

[Login User](#) 松尾 成則 『全学教育』

タイムアウトまでおよそ1794秒です。



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る



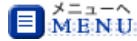
参照URL

学期	前期	曜日・校時	金2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045012	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2F(中1))		
編集担当教員	高山 乾忠		
授業担当教員名(科目責任者)	高山 乾忠		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高山 乾忠		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]301		
対象学生(クラス等)	2F(中1)		
担当教員Eメールアドレス	takayama@wesleyan.ac.jp		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー			
授業のねらい	1年次に習得した文法事項などを確認しながら、正しい会話能力を身につけさせ、作文能力(理解・運用)など平易な読解能力を養い、会話力の向上を図る。		
授業方法(学習指導法)	生活の中でよく使われる定型表現や、会話の基本的な決まり文句などの習熟に力点を置き、聞き取りや読み練習をする。また、異文化に対する理解を深める為に、中国の文化などを各教科に取り込みながら、紹介していくことをこころがける。		
授業到達目標	(財)アジア国際交流奨学財団主催、「実用中国技能検定試験」(準4級)の資格を目指す。		
授業内容	回	内容	
	1	4月6日 発音編(Ⅰ)	
	2	4月13日 第1課 文法・基本文型	
	3	4月20日 第1課 本文(ブランド車を購入したい)、練習問題	
	4	4月27日 第2課 文法・基本文型	
	5	5月11日 第2課 本文(一息で五千メートル泳げる)、練習問題	
	6	5月18日 第3課 文法・基本文型	
	7	5月25日 第3課 本文(友子は間もなく卒業する)、練習問題	
	8	6月1日 第4課 文法・基本文型	
	9	6月8日 第4課 本文(清水さんが怪我をした)、練習問題	
	10	6月15日 第5課 文法・基本文型	
	11	6月22日 第5課 本文(彼の怪我は治った)、練習問題	
	12	6月29日 第6課 文法・基本文型	
	13	7月6日 第6課 本文(私は今本を読んでいるところ)、練習問題	
	14	7月13日 第7課 文法・基本文型	
15	7月20日 第7課 本文(彼はサングラスを掛けている)、練習問題		

	16 ※8月3日 前期総括
キーワード	
教科書・教材・参考書	(白帝社)「私の毎日」(中国語・初級から中級へ) 日中・中日辞典/電子辞書
成績評価の方法・基準等	出席状況20%、平素の学習意欲や態度など10%、定期試験70%で総合的に評価する。
受講要件(履修条件)	原則として全回講義の出席を条件とする
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	金2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590045019	科目番号	05900450
授業科目名	●中国語Ⅲ(2L1~3)		
編集担当教員	楊 曉安		
授業担当教員名(科目責任者)	楊 曉安		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 曉安		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]104		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	xiaoan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部新館1階		
担当教員TEL	095-819-2166 (内線2166)		
担当教員オフィスアワー	火曜日、金曜日(16:10-18:00)		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.簡単な日常会話を話せるようにする。2.基本的な中国語を読めるようにする。3.基本的な中国語を書けるようにする。4.現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要: 語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第1課『休日の前』(1) ①「それはたいへん残念です」 ②「ゴールデンウィークは旅行に行きたい」 文法:[助動詞]要・想+動詞/[副詞]更/[接続詞]不过	
	2	第1課『休日の前』(2) ③「中国人はゴールデンウィークをどう過ごしますか」 ④「ちょっと手伝って」 文法:「把」構文	
	3	第2課『旅行』(1) ①「どうしてまだここで食べているのですか」 ②「ガールフレンドと一緒にいったのです」 文法:[助詞]着,了,過	
	4	第2課『旅行』(2) ③「写真を撮ってはいけません」 ④「一番印象に残ったのは何ですか」 文法:[疑問詞]谁/什么/哪儿,哪里/什么时候/为什么/怎么	
	5	第3課『スポーツ』(1) ①「本当に恥ずかしいです」 ②「私はジャッキー・チェンの弟子です」 文法:兼語文/「听说,听~说」	

授業内容	6	第3課『スポーツ』(2) ③「オリンピックは北京で開催します」 ④「選手を応援しています」 文法:「毎」と「隔」/[接続詞]可是
	7	第1課～第3課の復習
	8	第4課『銀行で』(1) ①「口座を作ってください」 ②「確認してください」 文法:数の言い方
	9	第4課『銀行で』(2) ③「お金を引き出したいのですが」 ④「両替したいのですが」 文法:「二」と「両」/小数と比率の読み方
	10	第5課『郵便局で』(1) ①「切手をください」 ②「日本まで何日かかりますか」 文法:名詞述語文/～左右/至少～
	11	第5課『郵便局で』(2) ③「タクシーをよびましょう」 ④「身分証明書をお持ちですか」 文法:可能補語
	12	第6課『電話をする』(1) ①「大都大学の電話番号は何番ですか」 ②「中国語教育センターをお願いします」 文法:「吗」と「呢」
	13	第6課『電話をする』(2) ③「お電話です」 ④「メールアドレスが変わりました」 文法:因为～所以～/不是～吗
	14	第14回 第4課～第6課の復習
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	月1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047007	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2D1・2)		
編集担当教員	高 芳		
授業担当教員名(科目責任者)	高 芳		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高 芳		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教]42講義室		
対象学生(クラス等)	2M11~12		
担当教員Eメールアドレス	g_fangyuan@yahoo.co.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	090-6264-6497		
担当教員オフィスマワー	非常勤講師室にて随時・要確認		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.簡単な日常会話を話せるようにする。2.基本的な中国語を読めるようにする。3.基本的な中国語を書けるようにする。4.現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要: 語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第7課『天気』(1) 会話①「今日は暖かいですね」 会話②「真夏でもあまり暑くありません」 文法: 主述述語文 / 即使～也～	
	2	第7課『天気』(2)確認小テスト第7課会話①と② 会話③「紅葉狩に行きましょう」 会話④「もうすぐ冬至です」 文法: 只要～就～ / 了 / 有时～有时～ 豆知識「中国の気候」	
	3	第8課『京劇』(1)確認小テスト第7課会話③と④ 会話①「京劇に興味があります」 会話②「私は京劇のファンです」 文法: 对～感(有)兴趣 時間状況語	
	4	第8課『京劇』(2)確認小テスト第8課会話①と② 会話③「私をもっと好きなのは京劇の歌詞です」 会話④「見れば見るほど面白くなります」 文法: ～了～了 / 越～越～ 豆知識「京劇」	
	5	第9課『病氣』(1) 確認小テスト第8課会話③と④ 会話①「健康保険証を持っていますか」 会話②「どうしましたか」 文法: 受身文(～られる) / 動量補語	

授業内容	6	第9課『病氣』(2) 確認小テスト第9課会話①と② 会話③「目薬を買いたいのですが」 会話④「苦いですか」 文法:一～就～ 豆知識「中国の病院」
	7	第7課～第9課の復習
	8	第10課『寮で』(1) 確認小テスト第9課会話③と④ 会話①「キッチンにあります」 会話②「学生寮より広いです」 文法:比較の表現
	9	第10課『寮で』(2) 確認小テスト第10課会話①と② 会話③「家具の置き方がとても合理的です」 会話④「カーテンがきれいです」 文法:[構造助詞]的、地、得 豆知識「中国の学生寮」
	10	第11課『勉強する』(1) 確認小テスト第10課会話③と④ 会話①「明日先生に渡さなければなりません」 会話②「もう先生に叱られました」 文法:結果補語 / 連～也(都)～
	11	第11課『勉強する』(2) 確認小テスト第11課会話①と② 会話③「今日のテストはどうでしたか」 会話④「将来何になりたいですか」 文法:不但～而且～ / 又、还、再 / 連動文 豆知識「中国の進学事情」
	12	第12課『別れ』(1) 確認小テスト第11課会話③と④ 会話①「時間がたつのは本当に速いですね」 会話②「とても緊張しています」 文法:(虽然)～但是～
	13	第12課『別れ』(2) 確認小テスト第12課会話①と② 会話③「開けて見てもいいですか」 会話④「送別をしてくださってありがとう」 文法:二重目的語 / 为(了)～ 豆知識「中国の留学生活」
	14	第10課～第12課の復習及び口頭試験
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(50%)、小テスト・課題、授業への積極的な参加(30%)、口頭試験(20%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	月2																												
開講期間																															
必修選択	必	単位数	1.0																												
時間割コード	20120590047001	科目番号	05900470																												
授業科目名	●中国語Ⅳ(2T(中6))																														
編集担当教員	王 迪																														
授業担当教員名(科目責任者)	王 迪																														
授業担当教員名(オムニバス科目等)	王 迪																														
科目分類	外国語科目																														
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目																												
教室	[教]42講義室																														
対象学生(クラス等)	2T(中6)																														
担当教員Eメールアドレス	wd2000jp@yahoo.co.jp																														
担当教員研究室	非常勤講師室																														
担当教員TEL	090-9400-6402																														
担当教員オフィスアワー	月曜日5時限																														
授業のねらい	1) 中国語の発音と基本文法を一通り終えたうえ、より実用的な会話を身につける授業を目指す。 2) 日常生活状況を中国語で表現できるようにする。"																														
授業方法(学習指導法)	1) 内容は基本的にテキストに沿って進める。 2) 会話能力を確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習を行う。 3) 各課の内容と関連する文化的背景などを説明し、質問を随時受ける。																														
授業到達目標	1) 簡単日常会話を話せるようにする。 2) 基本的な中国語を読めるようにする。 3) 基本的な中国語を書けるようにする。																														
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>第六課 興味</td></tr> <tr><td>2</td><td>結果補語 二重目的語文</td></tr> <tr><td>3</td><td>第七課 読書</td></tr> <tr><td>4</td><td>可能補語 接続語「不但A而且B」</td></tr> <tr><td>5</td><td>復習③</td></tr> <tr><td>6</td><td>テスト</td></tr> <tr><td>7</td><td>第八課 過年</td></tr> <tr><td>8</td><td>兼語文「请」使役の表現</td></tr> <tr><td>9</td><td>第九課 網上聊天</td></tr> <tr><td>10</td><td>「把」構文 助動詞「应该」</td></tr> <tr><td>11</td><td>補語まとめ</td></tr> <tr><td>12</td><td>第十課 短期留学</td></tr> <tr><td>13</td><td>副詞「一边 A一边」疑問詞+都 / 也</td></tr> </tbody> </table>			回	内容	1	第六課 興味	2	結果補語 二重目的語文	3	第七課 読書	4	可能補語 接続語「不但A而且B」	5	復習③	6	テスト	7	第八課 過年	8	兼語文「请」使役の表現	9	第九課 網上聊天	10	「把」構文 助動詞「应该」	11	補語まとめ	12	第十課 短期留学	13	副詞「一边 A一边」疑問詞+都 / 也
回	内容																														
1	第六課 興味																														
2	結果補語 二重目的語文																														
3	第七課 読書																														
4	可能補語 接続語「不但A而且B」																														
5	復習③																														
6	テスト																														
7	第八課 過年																														
8	兼語文「请」使役の表現																														
9	第九課 網上聊天																														
10	「把」構文 助動詞「应该」																														
11	補語まとめ																														
12	第十課 短期留学																														
13	副詞「一边 A一边」疑問詞+都 / 也																														

	14 復習④
	15 まとめ
	16 期末テスト
キーワード	
教科書・教材・参考書	テキスト:『実用中国語10課 2』(劉愛莉等、白帝社)
成績評価の方法・基準等	期末テスト(50%)、宿題(20%)、授業への積極的な参加(30%)等を総合して評価する。
受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要。遅刻3回は欠席1回の扱いとする。
本科目の位置づけ	中国語による簡単な日常会話を話せるようにする。
学習・教育目標	現代中国の文化や社会の一端を理解する。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	中国語 I、II を修得すること。



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	月2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047008	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2M1～3)		
編集担当教員	高 芳		
授業担当教員名(科目責任者)	高 芳		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高 芳		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]大教センター2F		
対象学生(クラス等)	2M11～12		
担当教員Eメールアドレス	g_fangyuan@yahoo.co.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	090-6264-6497		
担当教員オフィスマナー	非常勤講師室にて随時・要確認		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.簡単な日常会話を話せるようにする。2.基本的な中国語を読めるようにする。3.基本的な中国語を書けるようにする。4.現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要:語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第7課『天気』(1) 会話①「今日は暖かいですね」 会話②「真夏でもあまり暑くありません」 文法:主述述語文 / 即使～也～	
	2	第7課『天気』(2)確認小テスト第7課会話①と② 会話③「紅葉狩に行きましょう」 会話④「もうすぐ冬至です」 文法:只要～就～ / 了 / 有时～有时～ 豆知識「中国の気候」	
	3	第8課『京劇』(1)確認小テスト第7課会話③と④ 会話①「京劇に興味があります」 会話②「私は京劇のファンです」 文法:对～感(有)兴趣 時間状況語	
	4	第8課『京劇』(2)確認小テスト第8課会話①と② 会話③「私をもっと好きなのは京劇の歌詞です」 会話④「見れば見るほど面白くなります」 文法:～了～了 / 越～越～ 豆知識「京劇」	
	5	第9課『病氣』(1) 確認小テスト第8課会話③と④ 会話①「健康保険証を持っていますか」 会話②「どうしましたか」 文法:受身文(～られる) / 動量補語	

授業内容	6	第9課『病氣』(2) 確認小テスト第9課会話①と② 会話③「目薬を買いたいのですが」 会話④「苦いですか」 文法:一～就～ 豆知識「中国の病院」
	7	第7課～第9課の復習
	8	第10課『寮で』(1) 確認小テスト第9課会話③と④ 会話①「キッチンにあります」 会話②「学生寮より広いです」 文法:比較の表現
	9	第10課『寮で』(2) 確認小テスト第10課会話①と② 会話③「家具の置き方がとても合理的です」 会話④「カーテンがきれいです」 文法:[構造助詞]的、地、得 豆知識「中国の学生寮」
	10	第11課『勉強する』(1) 確認小テスト第10課会話③と④ 会話①「明日先生に渡さなければなりません」 会話②「もう先生に叱られました」 文法:結果補語 / 連～也(都)～
	11	第11課『勉強する』(2) 確認小テスト第11課会話①と② 会話③「今日のテストはどうでしたか」 会話④「将来何になりたいですか」 文法:不但～而且～ / 又、还、再 / 連動文 豆知識「中国の進学事情」
	12	第12課『別れ』(1) 確認小テスト第11課会話③と④ 会話①「時間がたつのは本当に速いですね」 会話②「とても緊張しています」 文法:(虽然)～但是～
	13	第12課『別れ』(2) 確認小テスト第12課会話①と② 会話③「開けて見てもいいですか」 会話④「送別をしてくださってありがとう」 文法:二重目的語 / 为(了)～ 豆知識「中国の留学生活」
	14	第10課～第12課の復習及び口頭試験
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(50%)、小テスト・課題、授業への積極的な参加(30%)、口頭試験(20%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047003	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語IV(2T(中1))		
編集担当教員	陳 振華		
授業担当教員名(科目責任者)	陳 振華		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	陳 振華		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教]24講義室		
対象学生(クラス等)	2T二		
担当教員Eメールアドレス	chzh@hotmai.com		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00-15:00		
授業のねらい	<ol style="list-style-type: none"> 1、受身文及び意味上の受身文と「讓」を用いる兼語文(使役文)を学ぶ。 2、疑問詞の呼応用法、「是不是」疑問文及び反語文という疑問と関連がある文を学ぶ。 3、存現文を学ぶ。 4、因果関係、並列関係、累加関係などの複文を学ぶ。 5、診療を受ける、外出、お祝うなどの中国語日常会話と以上の文法と文型を学んで、中級中国語レベルに達する。 		
授業方法(学習指導法)	講義形式を基本としながら、会話練習に力を入れる。教師と学生はお互いに中国語の会話をしたり、学生練習をしてもらったりします。学生諸君は授業の前に事前予習する必要があります。今回採用されたテキストの本文新出単語に中国語の解釈がないので、授業の前に辞書で調べる必要があります。習ったものを固めるために、宿題をしてもらいますし、学習の成果を検証するために、三週間一回小テストを行います。		
授業到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1、受身文及び意味上の受身文と「讓」を用いる兼語文(使役文)を自由に使える程度になる。 2、疑問詞の呼応用法、「是不是」疑問文及び反語文という疑問と関連がある文を区別できるし、自然に話せます。 3、存現文の意味が分かるし、書けます。 4、因果関係、並列関係、累加関係などの複文を自然に話せる、書けるの水準に達する。 5、診療を受ける、外出、お祝うなどの中国語日常会話の勉強によって、本文を全部暗誦できるし、中国語日常会話の基本の言葉を身につけ、日常生活に簡単な会話を自由にできる程度になる。 6、また、半年リスニングの訓練によって、中国語簡単な日常会話を聞き取れる水準に達する。 7、テキストの短文を閲読することにより、中国語簡単な文章を辞書を引きながら、読めるレベルになる。 8、中国語の総合能力は中級に相当する。 		
	回	内容	
	1	第16課 “珍珠”又聪明又可爱。 新出単語のチェック、①“又～又～” ②疑問詞の呼応用法 ③名詞・量詞の重ね型 ④受身文 ⑤文末助詞“了”(2)、本文の説明	
	2	第16課 “珍珠”又聪明又可爱。 本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読	
	3	第16課 “珍珠”又聪明又可爱。 練習、ドリル、小テスト	
	4	第17課 是不是感冒了? 新出単語のチェック、①“一下” ②“～着～”疑問詞の呼応用法 ③“让”を用いる兼語文 ④“是不是”疑問文、本文の説明	
		第17課 是不是感冒了?	

授業内容	5	本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読
	6	第17課 是不是感冒了？ 練習、ドリル、小テスト
	7	第18課 你没爬过富士山吗？ 新出単語のチェック、①意味上の受身文 ②反語文 ③文末助詞“了”(3) ④“就”と“才”(2)、本文の説明
	8	第18課 你没爬过富士山吗？ 本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読
	9	第18課 你没爬过富士山吗？ 練習、ドリル、小テスト
	10	第19課 下雨了。 新出単語のチェック、①存現文 ②推測を表す“可能” ③“~的时候” ④“连~都/也”、本文の説明
	11	第19課 下雨了。 本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読
	12	第19課 下雨了。 練習、ドリル、小テスト
	13	第20課 祝你新年快乐！ 新出単語のチェック、①比較に用いる“多了” ②“因为~所以~” ③“一边~一边~” ④“祝~” ⑤“越~越~”、本文の説明
	14	第20課 祝你新年快乐！ 本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読
	15	第20課 祝你新年快乐！ 練習、ドリル、小テスト
	16	まとめ(定期試験も含む)
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	王 紅艶など編集 『話す中国語・読む中国語 你好！晴佳』 朝日出版社 ISBN978-4-255-45185-5
	成績評価の方法・基準等	統一試験:30% 平常点:30% 定期試験:40%
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と定期試験は受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	火1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047005	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2T(中2))		
編集担当教員	張 美玉		
授業担当教員名(科目責任者)	張 美玉		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	張 美玉		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]大教センター3F		
対象学生(クラス等)	2T三		
担当教員Eメールアドレス	yrc210814@ezweb.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	中国語の勉強を通して、中国語に興味を持ってもらいます。また、学生の興味と必要に応じて様々な教材を使い、中国の歴史や中国社に対する理解を深めることが狙いです。		
授業方法(学習指導法)	授業では、イラストや図を使うことで理解の助けとし、会話文作成及びその発表の練習も行います。		
授業到達目標	前期の学習内容を固めながら、四技能の総合的な運用能力を身に付けることが目的です。簡単な文章の読み書きは勿論、中国語圏の人々との日常的なコミュニケーションがとれるようになることを目標とします。		
授業内容	授業内容(概要): 自宅での予習や復習をしたり、各課のCDを聞いたりしてから授業に望んで欲しい。また、各課で補足した言葉も覚え、宿題を時間通りに提出するようにしてほしい。		
	回	内容	
	1	第6課「兴趣」結果補語“好”“完”“到”“懂”“错”など	
	2	第6課「兴趣」本文・会話・練習問題・関連単語	
	3	第7課「读书」可能補語“得”“不”/“得了”“不了”/不但…而且	
	4	第7課「读书」本文・会話・練習問題・関連単語	
	5	復習③ 第6・7課の復習	
	6	復習③ 本文・会話表現の確認復習	
	7	第8課「过年」兼語文“请”“叫”“让”“使”	
	8	第8課「过年」本文・会話・練習問題・関連単語	
	9	第9課「网上聊天儿」“把”/“要是”	
	10	第9課「网上聊天儿」本文・会話・練習問題・関連単語	
	11	第10課「短期留学」第11回 一边…一边/既…又/因为…所以/都/也+不/没 /助動詞“得”	
	12	第10課「短期留学」第12回 本文・会話・練習問題・関連単語	
	13	復習④ 第6課～第10課までの総復習	
	14	復習④ 期末試験に向けての総復習	
15	復習④ 全授業の総括(期末試験含む)		
16	定期試験		

キーワード	
教科書・教材・参考書	実用中国語 10課 2 劉愛莉 連清洁 高季文 王桂紅 著
成績評価の方法・基準等	定期試験、授業への積極的参加状況などを考慮して評価します 学習態度と授業への積極的参加状況30% 課題提出と小テスト20% 定期試験50%
受講要件(履修条件)	原則として全回出席しなければ単位は取れません。ただし、やむを得ず(正当な理由で)欠席する場合は、個別指導を行う。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047004	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語IV(2T(中3))		
編集担当教員	陳 振華		
授業担当教員名(科目責任者)	陳 振華		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	陳 振華		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教]24講義室		
対象学生(クラス等)	2T四		
担当教員Eメールアドレス	chzh@hotmai.com		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00-15:00		
授業のねらい	<ol style="list-style-type: none"> 1、受身文及び意味上の受身文と「讓」を用いる兼語文(使役文)を学ぶ。 2、疑問詞の呼応用法、「是不是」疑問文及び反語文という疑問と関連がある文を学ぶ。 3、存現文を学ぶ。 4、因果関係、並列関係、累加関係などの複文を学ぶ。 5、診療を受ける、外出、お祝いなどの中国語日常会話と以上の文法と文型を学んで、中級中国語レベルに達する。 		
授業方法(学習指導法)	講義形式を基本としながら、会話練習に力を入れる。教師と学生はお互いに中国語の会話をしたり、学生練習をしてもらったりします。学生諸君は授業の前に事前予習する必要があります。今回採用されたテキストの本文新出単語に中国語の解釈がないので、授業の前に辞書で調べる必要があります。習ったものを固めるために、宿題をしてもらいますし、学習の成果を検証するために、三週間一回小テストを行います。		
授業到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1、受身文及び意味上の受身文と「讓」を用いる兼語文(使役文)を自由に使える程度になる。 2、疑問詞の呼応用法、「是不是」疑問文及び反語文という疑問と関連がある文を区別できるし、自然に話せます。 3、存現文の意味が分かるし、書けます。 4、因果関係、並列関係、累加関係などの複文を自然に話せる、書けるの水準に達する。 5、診療を受ける、外出、お祝いなどの中国語日常会話の勉強によって、本文を全部暗誦できるし、中国語日常会話の基本の言葉を身につけ、日常生活に簡単な会話を自由にできる程度になる。 6、また、半年リスニングの訓練によって、中国語簡単な日常会話を聞き取れる水準に達する。 7、テキストの短文を閲読することにより、中国語簡単な文章を辞書を引きながら、読めるレベルになる。 8、中国語の総合能力は中級に相当する。 		
	回	内容	
	1	第16課 “珍珠”又聪明又可爱。 新出単語のチェック、①“又～又～” ②疑問詞の呼応用法 ③名詞・量詞の重ね型 ④受身文 ⑤文末助詞“了”(2)、本文の説明	
	2	第16課 “珍珠”又聪明又可爱。 本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読	
	3	第16課 “珍珠”又聪明又可爱。 練習、ドリル、小テスト	
	4	第17課 是不是感冒了？ 新出単語のチェック、①“一下” ②“～着～”疑問詞の呼応用法 ③“让”を用いる兼語文 ④“是不是”疑問文、本文の説明	
		第17課 是不是感冒了？	

授業内容	5	本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読
	6	第17課 是不是感冒了？ 練習、ドリル、小テスト
	7	第18課 你没爬过富士山吗？ 新出単語のチェック、①意味上の受身文 ②反語文 ③文末助詞“了”(3) ④“就”と“才”(2)、本文の説明
	8	第18課 你没爬过富士山吗？ 本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読
	9	第18課 你没爬过富士山吗？ 練習、ドリル、小テスト
	10	第19課 下雨了。 新出単語のチェック、①存現文 ②推測を表す“可能” ③“~的时候” ④“连~都/也”、本文の説明
	11	第19課 下雨了。 本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読
	12	第19課 下雨了。 練習、ドリル、小テスト
	13	第20課 祝你新年快乐！ 新出単語のチェック、①比較に用いる“多了” ②“因为~所以~” ③“一边~一边~” ④“祝~” ⑤“越~越~”、本文の説明
	14	第20課 祝你新年快乐！ 本文の暗誦、会話の練習、短文の閲読
	15	第20課 祝你新年快乐！ 練習、ドリル、小テスト
	16	まとめ(試験も含む)
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	王 紅艶など編集 『話す中国語・読む中国語 你好！晴佳』 朝日出版社 ISBN978-4-255-45185-5
	成績評価の方法・基準等	統一試験:30% 平常点:30% 定期試験:40%
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると統一試験と定期試験は受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	火2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047006	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2T(中4))		
編集担当教員	張 美玉		
授業担当教員名(科目責任者)	張 美玉		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	張 美玉		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]大教センター3F		
対象学生(クラス等)	2T五		
担当教員Eメールアドレス	yrc210814@ezweb.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	授業の前後		
授業のねらい	中国語の勉強を通して、中国語に興味を持ってもらいます。また、学生の興味と必要に応じて様々な教材を使い、中国の歴史や中国社会に対する理解を深めることが狙いです。		
授業方法(学習指導法)	授業では、イラストや図を使うことで理解の助けとし、会話文作成及びその発表の練習も行います。		
授業到達目標	前期の学習内容を固めながら、四技能の総合的な運用能力を身に付けることが目的です。簡単な文章の読み書きは勿論、中国語圏の人々との日常的なコミュニケーションがとれるようになることを目標とします。		
授業内容	授業内容(概要): 自宅での予習や復習をしたり、各課のCDを聞いたりしてから授業に望んで欲しい。また、各課で補足した言葉も覚え、宿題を時間通りに提出するようにしてほしい。		
	回	内容	
	1	第6課「兴趣」結果補語“好”“完”“到”“懂”“错”など	
	2	第6課「兴趣」本文・会話・練習問題・関連単語	
	3	第7課「读书」可能補語“得”“不”/“得了”“不了”/不但…而且	
	4	第7課「读书」本文・会話・練習問題・関連単語	
	5	復習③ 第6・7課の復習	
	6	復習③ 本文・会話表現の確認復習	
	7	第8課「过年」兼語文“请”“叫”“让”“使”	
	8	第8課「过年」本文・会話・練習問題・関連単語	
	9	第9課「网上聊天儿」“把”/“要是”	
	10	第9課「网上聊天儿」本文・会話・練習問題・関連単語	
	11	第10課「短期留学」第11回 一边…一边/既…又/因为…所以/都/也+不/没 /助動詞“得”	
	12	第10課「短期留学」第12回 本文・会話・練習問題・関連単語	
	13	復習④ 第6課～第10課までの総復習	
	14	復習④ 期末試験に向けての総復習	
15	復習④ 全授業の総括(期末試験含む)		
16	定期試験		

キーワード	
教科書・教材・参考書	実用中国語 10課 2 劉愛莉 連清浩 高季文 王桂紅 著
成績評価の方法・基準等	定期試験、授業への積極的参加状況などを考慮して評価します 学習態度と授業への積極的参加状況30% 課題提出と小テスト20% 定期試験50%
受講要件(履修条件)	原則として全回出席しなければ単位は取れません。ただし、やむを得ず(正当な理由で)欠席する場合は、個別指導を行う。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	火2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047013	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2T(中5))		
編集担当教員	劉 愛莉		
授業担当教員名(科目責任者)	劉 愛莉		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	劉 愛莉		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教]13講義室		
対象学生(クラス等)	2T六		
担当教員Eメールアドレス	kym_ar@hotmail.com		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	095-887-3467		
担当教員オフィスアワー	火曜日12:00~13:00非常勤講師室・要確認		
授業のねらい	一年次で学んだ基礎内容を復習しながら、より多くの文法事項(疑問詞“怎么”を使った疑問文、“是…的”構文、様態補語)など及び通学手段、夏休みの計画など実用的な会話文を習得する。言葉の学習を通じて、現代中国の事情(日本旅行ブーム、大学生生活)を知り、中国文化にもふれる。		
授業方法(学習指導法)	音読練習をする。またテキスト第1課から第5課までの本文、文法の説明を行い、繰り返し「聞く」、「読む」、「話す」、「書く」、「暗誦する」などを練習する。		
授業到達目標	既習文型、文法、表現を基礎に中国語の会話、応用能力を高め、日本中国語検定試験4級を目指す。		
授業内容	既習文法事項を復習し、応用する。さらに「結果補語、二重目的語、可能補語、兼語文、使役文、“把”構文…」などの文法事項を習う。語彙を増やし、日常生活のさまざまな場面に即した会話(趣味、お正月、インターネット、留学などについての話し)を勉強する。多くの練習問題にも取り組み、また中国の祝祭日や旧正月、有名な観光地などを紹介する。		
	回	内容	
	1	第6課「趣味」結果補語 二重目的語	
	2	第6課に即した会話練習	
	3	第7課「読書」可能補語 接続詞	
	4	第7課に即した会話練習	
	5	復習③(第6課~第7課) 総合小テスト	
	6	第8課「お正月」兼語文 使役文 比較文	
	7	第8課に即した会話練習	
	8	中国語検定試験4級問題練習	
	9	第9課「チャットする」「把」構文 接続詞	
	10	第9課に即した会話練習	
	11	第10課「短期留学」疑問詞(+名詞)+“都”/“也” 助動詞“得”	
	12	第10課に即した会話練習	
	13	復習④(第8課~第10課) 総合小テスト	
14	第6課から第10までの口頭発表		
15	まとめ 閲読練習②		

	16 定期試験
キーワード	会話練習 文法 中国事情
教科書・教材・参考書	テキスト:『実用中国語10課 2 』(白帝社) 辞書:中国語辞書(一年生で使ったもの可)
成績評価の方法・基準等	授業への参加10% 課題10% 総合小テスト20% 口頭発表20% 定期記試験40%。
受講要件(履修条件)	出席を重視し且つ授業中積極的に会話練習に参加すること。教科書、筆記用具、辞書必携。 単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要。3分の1以上欠席すると定期試験受験資格を失う。遅刻3回は欠席1回の扱いとする。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	日本中国語検定協会試験4級合格を目指す。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	予習、復習が必要、習った単語を覚え、宿題を完成すること。



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047014	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2K1・2)		
編集担当教員	連 清吉		
授業担当教員名(科目責任者)	連 清吉		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	連 清吉		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[環]442		
対象学生(クラス等)	環境科学部の学生		
担当教員Eメールアドレス	lien@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部B405		
担当教員TEL	819-2741		
担当教員オフィスアワー	木曜日4時限		
授業のねらい	本講では中国Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上を図る。総合中国語テキストを用いて、現代中国語で最もよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話パターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得を目指す。		
授業方法(学習指導法)	1. 内容は基本的にテキストに沿って進める。2. 会話能力をいっそう確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3. 各課の内容と関連する文化的背景などを説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1. 簡単な日常会話を話せるようにする。2. 基本的な中国語を読めるようにする。3. 基本的な中国語を書けるようにする。		
授業内容	第1回 興味 第2回 仮定の表現 第3回 テスト1 第4回 読書 第5回 復習3 第6回 テスト2 第7回 過年 第8回 「了」を用いる仮定条件文 第9回 テスト3 第10回 網上聊天 第11回 受け身の表現 第12回 テスト4 第13回 短期留学 第14回 復習4 第15回 まとめ 第16回 期末テスト		
キーワード			
教科書・教材・参考書	テキスト:劉愛莉ら『实用中国語10課2』		
成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)等を総合して評価する。		
受講要件(履修条件)	単位を取得するためには、3分の2以上の出席が必要。遅刻3回は欠席1回の扱いとする。		
本科目の位置づけ	関係する専門科目の予備知識と資格(中国語検定試験4級)を取得するようにする。		
学習・教育目標	現代中国の文化や社会の一端を理解する。		

備考(URL)	
備考(準備学習等)	中国語 I、II を修得すること。



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



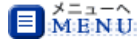
タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047015	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2K3・4)		
編集担当教員	楊 晓安		
授業担当教員名(科目責任者)	楊 晓安		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 晓安		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]大教センター2F		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	xiaoan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部新館1階		
担当教員TEL	095-819-2166 (内線2166)		
担当教員オフィスアワー	火曜日、金曜日(16:10-18:00)		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1. 内容は基本的にテキストにそって進める。2. 会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3. 各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1. 簡単な日常会話を話せるようにする。2. 基本的な中国語を読めるようにする。3. 基本的な中国語を書けるようにする。4. 現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要: 語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第7課『天気』(1) ①「今日は暖かいですね」 ②「真夏でもあまり暑くありません」 文法: 主述述語文 / 即使～也～	
	2	第7課『天気』(2) ③「紅葉狩に行きましょう」 ④「もうすぐ冬至です」 文法: 只要～就～ / 了 / 有时～有时～	
	3	第8課『京劇』(1) ①「京劇に興味があります」 ②「私は京劇のファンです」 文法: 对～感(有)兴趣 時間状況語	
	4	第8課『京劇』(2) ③「私がおっと好きなのは京劇の歌詞です」 ④「見れば見るほど面白くなります」 文法: ～了～了 / 越～越～	
	5	第9課『病氣』(1) ①「健康保険証を持っていますか」 ②「どうしましたか」 文法: 受身文(～られる) / 動量補語	

授業内容	6	第9課『病氣』(2) ③「目薬を買いたいのですが」 ④「苦いですか」 文法:一～就～
	7	第7課～第9課の復習
	8	第10課『寮で』(1) ①「キッチンにあります」 ②「学生寮より広いです」 文法:比較の表現
	9	第10課『寮で』(2) ③「家具の置き方がとても合理的です」 ④「カーテンがきれいです」 文法:[構造助詞]的、地、得
	10	第11課『勉強する』(1) ①「明日先生に渡さなければなりません」 ②「もう先生に叱られました」 文法:結果補語 / 連～也(都)～
	11	第11課『勉強する』(2) ③「今日のテストはどうでしたか」 ④「将来何になりたいですか」 文法:不但～而且～ / 又、还、再 / 連動文
	12	第12課『別れ』(1) ①「時間がたつのは本当に速いですね」 ②「とても緊張しています」 文法:(虽然)～但是～
	13	第12課『別れ』(2) ③「開けて見てもいいですか」 ④「送別をしてくださってありがとう」 文法:二重目的語 / 为(了)～
	14	第10課～第12課の復習
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	木1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047016	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2E(中1))		
編集担当教員	楊 晓安		
授業担当教員名(科目責任者)	楊 晓安		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 晓安		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[環]342		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	xiaoan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部新館1階		
担当教員TEL	095-819-2166 (内線2166)		
担当教員オフィスアワー	火曜日、金曜日(16:10-18:00)		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1. 内容は基本的にテキストにそって進める。2. 会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3. 各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1. 簡単な日常会話を話せるようにする。2. 基本的な中国語を読めるようにする。3. 基本的な中国語を書けるようにする。4. 現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要: 語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第7課『天気』(1) ①「今日は暖かいですね」 ②「真夏でもあまり暑くありません」 文法: 主述述語文 / 即使～也～	
	2	第7課『天気』(2) ③「紅葉狩に行きましょう」 ④「もうすぐ冬至です」 文法: 只要～就～ / 了 / 有时～有时～	
	3	第8課『京劇』(1) ①「京劇に興味があります」 ②「私は京劇のファンです」 文法: 对～感(有)兴趣 時間状況語	
	4	第8課『京劇』(2) ③「私がおっと好きなのは京劇の歌詞です」 ④「見れば見るほど面白くなります」 文法: ～了～了 / 越～越～	
	5	第9課『病氣』(1) ①「健康保険証を持っていますか」 ②「どうしましたか」 文法: 受身文(～られる) / 動量補語	

授業内容	6	第9課『病氣』(2) ③「目薬を買いたいのですが」 ④「苦いですか」 文法:一～就～
	7	第7課～第9課の復習
	8	第10課『寮で』(1) ①「キッチンにあります」 ②「学生寮より広いです」 文法:比較の表現
	9	第10課『寮で』(2) ③「家具の置き方がとても合理的です」 ④「カーテンがきれいです」 文法:[構造助詞]的、地、得
	10	第11課『勉強する』(1) ①「明日先生に渡さなければなりません」 ②「もう先生に叱られました」 文法:結果補語 / 連～也(都)～
	11	第11課『勉強する』(2) ③「今日のテストはどうでしたか」 ④「将来何になりたいですか」 文法:不但～而且～ / 又、还、再 / 連動文
	12	第12課『別れ』(1) ①「時間がたつのは本当に速いですね」 ②「とても緊張しています」 文法:(虽然)～但是～
	13	第12課『別れ』(2) ③「開けて見てもいいですか」 ④「送別をしてくださってありがとう」 文法:二重目的語 / 为(了)～
	14	第10課～第12課の復習
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	木2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047002	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2E(中2))		
編集担当教員	高 季文		
授業担当教員名(科目責任者)	高 季文		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高 季文		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[総]108		
対象学生(クラス等)	2K25		
担当教員Eメールアドレス	jgypk388@ybb.ne.jp		
担当教員研究室	非常勤講師室		
担当教員TEL	095-843-3675		
担当教員オフィスアワー	木曜日 14:30-15:50		
授業のねらい	1. 中国語の発音と基本文法を一通り終えたうえ、より実用的な会話を身につける授業を目指す。2. 日常生活状況を中国語で表現できるようにする。		
授業方法(学習指導法)	基本文型を取り上げて、そして会話の場面を設定し、そのまま会話で使える表現力を学習によって着実につけようとするのであります。		
授業到達目標	改革開放後の中国における衣食住など人々の日常生活様子を会話の学習に通じて、中国の最新情報を理解する。		
授業内容	16回目 定期考査		
	回	内容	
	1	第六課 興趣	
	2	結果補語 二重目的語文	
	3	第七課 読書	
	4	可能補語 接続語 「不但A而且B」	
	5	復習③	
	6	テスト	
	7	第八課 过年	
	8	兼語文 「请」使役の表現	
	9	第九課 网上聊天	
	10	「把」構文 助動詞「应该」	
	11	補語まとめ	
	12	第十課 短期留学	
	13	副詞「一边 A一边」疑問詞+都 / 也	
	14	復習④	
15	まとめ 16回目 定期考査		
16			
キーワード			

教科書・教材・参考書	『実用中国語10課 2』(劉愛莉等、白帝社)
成績評価の方法・基準等	1, 課題(宿題)4%×5回=20% 2, 定期試験 50% 3, 出席学習態度30%
受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
本科目の位置づけ	中国語による簡単な日常会話を話せるようにする。
学習・教育目標	中国語による簡単な日常会話を話せるようにする。現代中国の文化や社会の一端を理解する。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	現在中国の社会状況



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	木2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047017	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2E(中3))		
編集担当教員	楊 曉安		
授業担当教員名(科目責任者)	楊 曉安		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 曉安		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[環]342		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	xiaoan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部新館1階		
担当教員TEL	095-819-2166 (内線2166)		
担当教員オフィスアワー	火曜日、金曜日(16:10-18:00)		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.簡単な日常会話を話せるようにする。2.基本的な中国語を読めるようにする。3.基本的な中国語を書けるようにする。4.現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要:語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第7課『天気』(1) ①「今日は暖かいですね」 ②「真夏でもあまり暑くありません」 文法:主述述語文 / 即使～也～	
	2	第7課『天気』(2) ③「紅葉狩に行きましょう」 ④「もうすぐ冬至です」 文法:只要～就～ / 了 / 有时～有时～	
	3	第8課『京劇』(1) ①「京劇に興味があります」 ②「私は京劇のファンです」 文法:对～感(有)兴趣 時間状況語	
	4	第8課『京劇』(2) ③「私がおっと好きなのは京劇の歌詞です」 ④「見れば見るほど面白くなります」 文法:～了～了 / 越～越～	
	5	第9課『病氣』(1) ①「健康保険証を持っていますか」 ②「どうしましたか」 文法:受身文(～られる) / 動量補語	

授業内容	6	第9課『病氣』(2) ③「目薬を買いたいのですが」 ④「苦いですか」 文法:一～就～
	7	第7課～第9課の復習
	8	第10課『寮で』(1) ①「キッチンにあります」 ②「学生寮より広いです」 文法:比較の表現
	9	第10課『寮で』(2) ③「家具の置き方がとても合理的です」 ④「カーテンがきれいです」 文法:[構造助詞]的、地、得
	10	第11課『勉強する』(1) ①「明日先生に渡さなければなりません」 ②「もう先生に叱られました」 文法:結果補語 / 連～也(都)～
	11	第11課『勉強する』(2) ③「今日のテストはどうでしたか」 ④「将来何になりたいですか」 文法:不但～而且～ / 又、还、再 / 連動文
	12	第12課『別れ』(1) ①「時間がたつのは本当に速いですね」 ②「とても緊張しています」 文法:(虽然)～但是～
	13	第12課『別れ』(2) ③「開けて見てもいいですか」 ④「送別をしてくださってありがとう」 文法:二重目的語 / 为(了)～
	14	第10課～第12課の復習
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	金1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047009	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2E(中4))		
編集担当教員	祁 建民		
授業担当教員名(科目責任者)	祁 建民		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	祁 建民		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[環]342		
対象学生(クラス等)	2E(中4)		
担当教員Eメールアドレス	takayama@wesleyan.ac.jp		
担当教員研究室	非常勤室		
担当教員TEL			
担当教員オフィサー			
授業のねらい	これまで習得した文法、文型、表現をベースに中国語の応用力の強化を図り、異文化間コミュニケーションの現場における真の即戦力の育成を目標とする。		
授業方法(学習指導法)	中国語独特の文法事項を数多くの文例を用いて解説し、そのつど練習問題を通して確認させる。本文の表現を反復練習したり、各種の文型が出現したら即その疑問文を教授したりして会話をする		
授業到達目標	(財)アジア国際交流奨学財団主催、「実用中国技能検定試験」(4級)の資格を目指す。		
授業内容	回	内容	
	1	10月5日	第8課 文法・基本文型
	2	10月12日	第8課 本文(私の父はロンドンに行ったことがある)、練習問題
	3	10月19日	第9課 文法・基本文型
	4	10月26日	第9課 本文(彼女は銀行ひ一度行った)、練習問題
	5	11月2日	第10課 文法・基本文型
	6	11月9日	第10課 本文(ハワイで結婚式を行った)、練習問題
	7	11月16日	第11課 文法・基本文型
	8	11月30日	第11課 本文(楽しくハネムを過ごした)、練習問題
	9	12月7日	第12課 文法・基本文型
	10	12月14日	第12課 本文(もう一回犬と散歩した)、練習問題
	11	12月21日	第13課 文法・基本文型
	12	12月27日	第13課 本文(彼女はとても綺麗)、練習問題
	13	1月11日	第14課 文法・基本文型
	14	1月18日	第14課 本文(カギを見つからなかった)、練習問題
	15	1月25日	第15課 文法・基本文型練習問題

	16 ※2月8日 後期総括
キーワード	言語 外国語 中国語 文化
教科書・教材・参考書	(白帝社)「私の毎日」(中国語・初級から中級へ) 日中・中日辞典/電子辞書
成績評価の方法・基準等	出席状況20%、平素の学習意欲や態度など10%、定期試験70%で総合的に評価する。
受講要件(履修条件)	原則として全回講義の出席を条件とする
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	金1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047011	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2E(中5))		
編集担当教員	高山 乾忠		
授業担当教員名(科目責任者)	高山 乾忠		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高山 乾忠		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[総]109		
対象学生(クラス等)	2E(中5)		
担当教員Eメールアドレス	takayama@wesleyan.ac.jp		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスマワー			
授業のねらい	これまで習得した文法、文型、表現をベースに中国語の応用力の強化を図り、異文化間コミュニケーションの現場における真の即戦力の育成を目標とする。		
授業方法(学習指導法)	中国語独特の文法事項を数多くの文例を用いて解説し、そのつど練習問題を通して確認させる。本文の表現を反復練習したり、各種の文型が出現したら即その疑問文を教授したりして会話をする		
授業到達目標	(財)アジア国際交流奨学財団主催、「実用中国技能検定試験」(4級)の資格を目指す。		
授業内容	回	内容	
	1	10月5日	第8課 文法・基本文型
	2	10月12日	第8課 本文(私の父はロンドンに行ったことがある)、練習問題
	3	10月19日	第9課 文法・基本文型
	4	10月26日	第9課 本文(彼女は銀行ひ一度行った)、練習問題
	5	11月2日	第10課 文法・基本文型
	6	11月9日	第10課 本文(ハワイで結婚式を行った)、練習問題
	7	11月16日	第11課 文法・基本文型
	8	11月30日	第11課 本文(楽しくハネムを過ごした)、練習問題
	9	12月7日	第12課 文法・基本文型
	10	12月14日	第12課 本文(もう一回犬と散歩した)、練習問題
	11	12月21日	第13課 文法・基本文型
	12	12月27日	第13課 本文(彼女はとても綺麗)、練習問題
	13	1月11日	第14課 文法・基本文型
	14	1月18日	第14課 本文(カギを見つからなかった)、練習問題
	15	1月25日	第15課 文法・基本文型練習問題

	16 2月8日 後期総括
キーワード	言語 外国語 中国語 文化
教科書・教材・参考書	(白帝社)「私の毎日」(中国語・初級から中級へ) 日中・中日辞典/電子辞書
成績評価の方法・基準等	出席状況20%、平素の学習意欲や態度など10%、定期試験70%で総合的に評価する。
受講要件(履修条件)	原則として全回講義の出席を条件とする
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	金1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047018	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2E(中6))		
編集担当教員	楊 曉安		
授業担当教員名(科目責任者)	楊 曉安		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 曉安		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[教]42講義室		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	xiaoan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部新館1階		
担当教員TEL	095-819-2166 (内線2166)		
担当教員オフィスアワー	火曜日、金曜日(16:10-18:00)		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1. 内容は基本的にテキストにそって進める。2. 会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3. 各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1. 簡単な日常会話を話せるようにする。2. 基本的な中国語を読めるようにする。3. 基本的な中国語を書けるようにする。4. 現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要: 語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第7課『天気』(1) ①「今日は暖かいですね」 ②「真夏でもあまり暑くありません」 文法: 主述述語文 / 即使～也～	
	2	第7課『天気』(2) ③「紅葉狩に行きましょう」 ④「もうすぐ冬至です」 文法: 只要～就～ / 了 / 有时～有时～	
	3	第8課『京劇』(1) ①「京劇に興味があります」 ②「私は京劇のファンです」 文法: 对～感(有)兴趣 時間状況語	
	4	第8課『京劇』(2) ③「私がおっと好きなのは京劇の歌詞です」 ④「見れば見るほど面白くなります」 文法: ～了～了 / 越～越～	
	5	第9課『病氣』(1) ①「健康保険証を持っていますか」 ②「どうしましたか」 文法: 受身文(～られる) / 動量補語	

授業内容	6	第9課『病氣』(2) ③「目薬を買いたいのですが」 ④「苦いですか」 文法:一～就～
	7	第7課～第9課の復習
	8	第10課『寮で』(1) ①「キッチンにあります」 ②「学生寮より広いです」 文法:比較の表現
	9	第10課『寮で』(2) ③「家具の置き方がとても合理的です」 ④「カーテンがきれいです」 文法:[構造助詞]的、地、得
	10	第11課『勉強する』(1) ①「明日先生に渡さなければなりません」 ②「もう先生に叱られました」 文法:結果補語 / 連～也(都)～
	11	第11課『勉強する』(2) ③「今日のテストはどうでしたか」 ④「将来何になりたいですか」 文法:不但～而且～ / 又、还、再 / 連動文
	12	第12課『別れ』(1) ①「時間がたつのは本当に速いですね」 ②「とても緊張しています」 文法:(虽然)～但是～
	13	第12課『別れ』(2) ③「開けて見てもいいですか」 ④「送別をしてくださってありがとう」 文法:二重目的語 / 为(了)～
	14	第10課～第12課の復習
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	金2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047010	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2P1・2_2F(中2))		
編集担当教員	祁 建民		
授業担当教員名(科目責任者)	祁 建民		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	祁 建民		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[環]342		
対象学生(クラス等)	2P1・2_2F(中2)		
担当教員Eメールアドレス	takayama@wesleyan.ac.jp		
担当教員研究室	非常勤室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー			
授業のねらい	これまで習得した文法、文型、表現をベースに中国語の応用力の強化を図り、異文化間コミュニケーションの現場における真の即戦力の育成を目標とする。		
授業方法(学習指導法)	中国語独特の文法事項を数多くの文例を用いて解説し、そのつど練習問題を通して確認させる。本文の表現を反復練習したり、各種の文型が出現したら即その疑問文を教授したりして会話をする		
授業到達目標	(財)アジア国際交流奨学財団主催、「実用中国技能検定試験」(4級)の資格を目指す。		
授業内容	回	内容	
	1	10月5日	第8課 文法・基本文型
	2	10月12日	第8課 本文(私の父はロンドンに行ったことがある)、練習問題
	3	10月19日	第9課 文法・基本文型
	4	10月26日	第9課 本文(彼女は銀行ひ一度行った)、練習問題
	5	11月2日	第10課 文法・基本文型
	6	11月9日	第10課 本文(ハワイで結婚式を行った)、練習問題
	7	11月16日	第11課 文法・基本文型
	8	11月30日	第11課 本文(楽しくハネムを過ごした)、練習問題
	9	12月7日	第12課 文法・基本文型
	10	12月14日	第12課 本文(もう一回犬と散歩した)、練習問題
	11	12月21日	第13課 文法・基本文型
	12	12月27日	第13課 本文(彼女はとても綺麗)、練習問題
	13	1月11日	第14課 文法・基本文型
	14	1月18日	第14課 本文(カギを見つからなかった)、練習問題
	15	1月25日	第15課 文法・基本文型練習問題

	16 ※2月8日 後期総括
キーワード	言語 外国語 中国語 文化
教科書・教材・参考書	(白帝社)「私の毎日」(中国語・初級から中級へ) 日中・中日辞典/電子辞書
成績評価の方法・基準等	出席状況20%、平素の学習意欲や態度など10%、定期試験70%で総合的に評価する。
受講要件(履修条件)	原則として全回講義の出席を条件とする
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	金2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047012	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2F(中1))		
編集担当教員	高山 乾忠		
授業担当教員名(科目責任者)	高山 乾忠		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	高山 乾忠		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[総]109		
対象学生(クラス等)	(2F(中1))		
担当教員Eメールアドレス	takayama@wesleyan.ac.jp		
担当教員研究室	非常勤講師控室		
担当教員TEL			
担当教員オフィサー			
授業のねらい	これまで習得した文法、文型、表現をベースに中国語の応用力の強化を図り、異文化間コミュニケーションの現場における真の即戦力の育成を目標とする。		
授業方法(学習指導法)	中国語独特の文法事項を数多くの文例を用いて解説し、そのつど練習問題を通して確認させる。本文の表現を反復練習したり、各種の文型が出現したら即その疑問文を教授したりして会話をする		
授業到達目標	(財)アジア国際交流奨学財団主催、「実用中国技能検定試験」(4級)の資格を目指す。		
授業内容	回	内容	
	1	10月5日	第8課 文法・基本文型
	2	10月12日	第8課 本文(私の父はロンドンに行ったことがある)、練習問題
	3	10月19日	第9課 文法・基本文型
	4	10月26日	第9課 本文(彼女は銀行ひ一度行った)、練習問題
	5	11月2日	第10課 文法・基本文型
	6	11月9日	第10課 本文(ハワイで結婚式を行った)、練習問題
	7	11月16日	第11課 文法・基本文型
	8	11月30日	第11課 本文(楽しくハネムを過ごした)、練習問題
	9	12月7日	第12課 文法・基本文型
	10	12月14日	第12課 本文(もう一回犬と散歩した)、練習問題
	11	12月21日	第13課 文法・基本文型
	12	12月27日	第13課 本文(彼女はとても綺麗)、練習問題
	13	1月11日	第14課 文法・基本文型
	14	1月18日	第14課 本文(カギを見つからなかった)、練習問題
	15	1月25日	第15課 文法・基本文型練習問題

	16 ※2月8日 後期総括
キーワード	言語 外国語 中国語 文化
教科書・教材・参考書	(白帝社)「私の毎日」(中国語・初級から中級へ) 日中・中日辞典/電子辞書
成績評価の方法・基準等	出席状況20%、平素の学習意欲や態度など10%、定期試験70%で総合的に評価する。
受講要件(履修条件)	原則として全回講義の出席を条件とする
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_中国語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	金2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590047019	科目番号	05900470
授業科目名	●中国語Ⅳ(2L1～3)		
編集担当教員	楊 晓安		
授業担当教員名(科目責任者)	楊 晓安		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	楊 晓安		
科目分類	外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[環]242		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	xiaoan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部新館1階		
担当教員TEL	095-819-2166 (内線2166)		
担当教員オフィスアワー	火曜日、金曜日(16:10-18:00)		
授業のねらい	本講では中国語Ⅰと中国語Ⅱの1年間の学習内容を整理しながら基礎学力の向上をはかる。総合中国語テキストを用いて、現代中国語でもっともよく出現する文法形式、表現形式の用法、会話のパターンなど、「聞く、話す、読む、書く」の総合的な能力の養成に重点を置き、将来もっと深く中国語科目を履修するためのより高度な中国語の習得をめざす。		
授業方法(学習指導法)	1.内容は基本的にテキストにそって進める。2.会話能力をより確実に身につけるために、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。3.各課の内容と関連ある文化的背景など説明し、学生からの質問を随時受ける。		
授業到達目標	1.簡単な日常会話を話せるようにする。2.基本的な中国語を読めるようにする。3.基本的な中国語を書けるようにする。4.現代中国の文化や社会の一端を理解する。		
	概要:語学の「読む・聞く・話す・書く」の四技能のうち、特に「聞く・話す」能力を高めることに重点を置き、日常会話ができる語学力を習得させる。基礎的文法をしっかり身につけることもこの授業の目標である。また、中国語学習を通じて、視野を広め、中国文化への理解をより一層深めさせる。授業では、担当教員の指導の元で発音を十分マスターしたうえで、学生二人を一組とし、単語と本文の朗読・暗唱を行う。これを基礎に、テキストの内容に関連する場面を想定し、実践会話の練習をさせる。		
	回	内容	
	1	第7課『天気』(1) ①「今日は暖かいですね」 ②「真夏でもあまり暑くありません」 文法:主述述語文 / 即使～也～	
	2	第7課『天気』(2) ③「紅葉狩に行きましょう」 ④「もうすぐ冬至です」 文法:只要～就～ / 了 / 有时～有时～	
	3	第8課『京劇』(1) ①「京劇に興味があります」 ②「私は京劇のファンです」 文法:对～感(有)兴趣 時間状況語	
	4	第8課『京劇』(2) ③「私がおっと好きなのは京劇の歌詞です」 ④「見れば見るほど面白くなります」 文法:～了～了 / 越～越～	
	5	第9課『病氣』(1) ①「健康保険証を持っていますか」 ②「どうしましたか」 文法:受身文(～られる) / 動量補語	

授業内容	6	第9課『病氣』(2) ③「目薬を買いたいのですが」 ④「苦いですか」 文法:一～就～
	7	第7課～第9課の復習
	8	第10課『寮で』(1) ①「キッチンにあります」 ②「学生寮より広いです」 文法:比較の表現
	9	第10課『寮で』(2) ③「家具の置き方がとても合理的です」 ④「カーテンがきれいです」 文法:[構造助詞]的、地、得
	10	第11課『勉強する』(1) ①「明日先生に渡さなければなりません」 ②「もう先生に叱られました」 文法:結果補語 / 連～也(都)～
	11	第11課『勉強する』(2) ③「今日のテストはどうでしたか」 ④「将来何になりたいですか」 文法:不但～而且～ / 又、还、再 / 連動文
	12	第12課『別れ』(1) ①「時間がたつのは本当に速いですね」 ②「とても緊張しています」 文法:(虽然)～但是～
	13	第12課『別れ』(2) ③「開けて見てもいいですか」 ④「送別をしてくださってありがとう」 文法:二重目的語 / 为(了)～
	14	第10課～第12課の復習
	15	総合復習
	16	定期試験
	キーワード	
	教科書・教材・参考書	テキスト:高芳・山本範子等『中級中国語へのアクセス』(三修社) 辞書:上野恵司『標準中国語辞典』(白帝社)
	成績評価の方法・基準等	期末テスト(70%)、小テスト・課題(20%)、授業への積極的な参加(10%)などを総合して評価する。
	受講要件(履修条件)	単位を取るためには、3分の2以上の出席が必要です。3分の1以上欠席すると期末テストは受けられません。遅刻3回は欠席1回の扱いになります。
	本科目の位置づけ	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		

